

第15回 香川県立病院経営評価委員会会議次第

日 時：令和元年 9 月 3 日（火）14時00分～

場 所：香川県庁本館12階 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

（1）平成30年度県立病院事業決算（見込み）について

（2）第3次県立病院中期経営目標及び中期実施計画の実施状況について

（3）その他

4 閉 会

（配布資料）

資料 1 平成30年度県立病院事業会計決算見込みの概要

資料 2 中期実施計画の主な取組

資料 3 収支計画の達成状況

資料 4 中期指標の達成状況

別紙資料 第3次県立病院中期実施計画（改定 平成30年 3 月30日）

香川県立病院経営評価委員会委員

役 職	氏 名	職 業 等
会 長	くめがわ はじめ 久米川 啓	一般社団法人香川県医師会 会長
委 員	おかざき み え こ 岡崎 美恵子	公認会計士
〃	きなぎ すずむ 佐柳 進	特定医療法人茜会 昭和病院 院長
〃	たにだ かずひさ 谷田 一久	株式会社ホスピタルマネジメント研究所 代表取締役
〃	なかにし く み こ 中西 久美子	香川県母子愛育連合会 副会長
〃	まなべ ようこ 真鍋 洋子	アイル・パートナーズ株式会社 代表取締役会長
〃	わだ よりとも 和田 頼知	公認会計士

(敬称略、委員は五十音順)

平成30年度県立病院事業会計決算見込みの概要

資料1

① 収益的収支の状況

(消費税抜、単位:百万円、%)

区 分		平成30年度	平成29年度	増 減	伸 率	
病院事業収益	総 収 益	①=②+③+④	25,974	24,806	1,168	4.7
	医業収益	②	21,259	20,543	716	3.5
	うち入院収益		13,924	13,536	388	2.9
	うち外来収益		6,625	6,300	325	5.2
	医業外収益	③	4,705	4,246	459	10.8
	うち一般会計繰入金		2,893	2,563	330	12.9
	特別利益	④	10	17	△ 7	△ 41.2
病院事業費用	総 費 用	⑤=⑥+⑦+⑧	27,150	26,424	726	2.7
	医業費用	⑥	25,950	25,262	688	2.7
	うち給与費		13,485	13,043	442	3.4
	うち退職給付費		871	1,016	△ 145	△ 14.3
	うち材料費		6,851	6,632	219	3.3
	うち経費		3,148	3,129	19	0.6
	うち減価償却費		2,273	2,256	17	0.8
	医業外費用	⑦	1,065	1,049	16	1.5
	特別損失	⑧	135	113	22	19.5
経 常 収 支	(②+③) -(⑥+⑦)	△ 1,051	△ 1,522	471		
総 収 支	①-⑤	△ 1,176	△ 1,618	442		
累 積 欠 損 金		△ 4,506	△ 21,612	17,106		
H30年度の資本金の額の減少及び資本剰余金の処分額			18,282			
減少及び処分後の累積欠損金			△ 3,330			

② 病院ごとの収支状況

(単位:百万円)

病 院 名	項 目	平成30年度	平成29年度	増 減	主 な 増 減
中央病院	総収益	21,628	20,411	1,217	【収益】 ・入院収益 +492 ・外来収益 +386 ・一般会計繰入金 +249
	総費用	22,347	21,558	789	【費用】 ・給与費 +409 ・材料費 +324 ・経 費 +12 ・減価償却費 +16 ・その他雑損失 +31
	総収支	△ 719	△ 1,147	428	
丸亀病院	総収益	1,574	1,564	10	【収益】 ・入院収益 +17 ・外来収益 △ 10
	総費用	1,736	1,763	△ 27	【費用】 ・給与費 △ 4 ・材料費 △ 12 ・経 費 △ 6 ・減価償却費 △ 7
	総収支	△ 162	△ 199	37	
白鳥病院 (旧津田診療所を含む)	総収益	2,772	2,831	△ 59	【収益】 ・入院収益 △ 121 ・外来収益 △ 51
	総費用	3,067	3,103	△ 36	【費用】 ・給与費 +37 ・材料費 △ 93 ・経 費 +13 ・減価償却費 +8
	総収支	△ 295	△ 272	△ 23	
合 計	総収益	25,974	24,806	1,168	
	総費用	27,150	26,424	726	
	総収支	△ 1,176	△ 1,618	442	

③ 患者数・診療単価・主な指標の状況

※下段()は本庁分を除いた額

区 分	入 院									外 来						主な指標			
	延患者数(人)			稼働病床利用率 (%)			診療単価(円)			延患者数(人)			診療単価(円)			項目	平成30年度	平成29年度	30計画
	平成30年度	平成29年度	増 減	平成30年度	平成29年度	増 減	平成30年度	平成29年度	増 減	平成30年度	平成29年度	増 減	平成30年度	平成29年度	増 減				
中央病院	156,684	154,198	2,486	83.4	83.5	△ 0.1	75,762	73,792	1,970	258,409	250,800	7,609	21,474	20,588	886	総収支(百万円)	△ 1,176	△ 1,618	△ 1,121
丸亀病院	38,458	38,105	353	67.5	67.8	△ 0.3	15,831	15,536	295	31,709	31,213	496	9,652	10,113	△ 461	經常収支比率(%)	96.1	94.2	96.5
白鳥病院	36,509	37,767	△ 1,258	66.7	69.0	△ 2.3	39,576	41,456	△ 1,880	91,679	102,207	△ 10,528	8,393	8,027	366	医業収支比率(%)	83.6	83.2	85.1
合 計	231,651	230,070	1,581	77.3	77.8	△ 0.5	60,109	58,835	1,274	381,797	384,220	△ 2,423	17,351	16,396	955	人件費比率(%)	55.1	54.5	54.4
																参考:総収支 (30年度2月補正比)	30決算(税抜)	30補正(税込)	増減
																	△ 1,176	△ 1,529	353

参考 香川県立病院の現状とこれまでの取組

(1) 香川県立病院の現状等

平成31年3月31日現在

項目	中央病院 (県の基幹病院)	丸亀病院 (県の精神医療の基幹病院)	白鳥病院 (特色ある地域の中核病院)
診療科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、神経内科、血液内科、肝臓内科、緩和ケア内科、腫瘍内科、糖尿病内科、外科、頭頸(けい)部外科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺・内分泌外科、小児外科、整形外科、形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科 (32科)	内科、心療内科、思春期心療内科、精神科、リハビリテーション科、歯科 (6科)	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、心臓血管外科、整形外科、小児科、泌尿器科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科 (13科)
許可病床数	一般 533 床 (うち結核 5 床、感染症 2 床) (稼働 520 床 (うち結核 5 床、感染症 2 床))	精神 215 床 (稼働 156 床)	一般 150 床 (稼働 150 床)
主な指定等	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センター 基幹災害拠点病院 へき地医療支援センター 地域がん診療連携拠点病院 DPC適用病院 (特定病院群) 地域医療支援病院 等 	<ul style="list-style-type: none"> 精神科救急輪番病院 精神科救急情報センター 精神科救急拠点病院 精神結核合併症患者の受入れ 医療観察法に基づく鑑定入院及び指定通院医療機関 応急入院指定病院 等 	<ul style="list-style-type: none"> 病院群輪番制への参加 へき地医療拠点病院 無医地区への巡回診療 SARS 病床の設置 大川地区小児夜間救急医療への参加 広域救護病院 等

中期実施計画の主な取組

病院局

区分	平成30年度の主な取組	令和元年度の主な取組予定
1. 良質な医療サービスの提供	<p>①医療機能の充実</p> <p>②医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定看護師の育成(認知症看護分野、摂食・嚥下障害看護分野への派遣) ・ 医療安全研修会の開催 ・ 医療事故防止マニュアルの充実 <p>③患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者満足度調査の実施 <p>④地域医療への貢献</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【中央病院】 HCU開設、がんゲノム医療センター、緩和ケアセンターを設置</p> <p>【丸亀病院】 精神訪問診療の開始</p> </div>	<p>①医療機能の充実</p> <p>②医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定看護師の育成 ・ 医療安全研修会の開催 <p>③患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者満足度調査の実施 <p>④地域医療への貢献</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【中央病院】 緩和ケア病棟の増床、HCUの充実</p> <p>【丸亀病院】 訪問診療の継続・拡大、デイケアの充実</p> <p>【白鳥病院】 地域包括ケア病床の積極運用</p> </div>
2. 医療人材の確保・育成	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 白鳥病院の医師確保 ・ 中央病院における臨床遺伝専門医の確保、育成支援体制の構築 <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターンシップの積極的な受入れ ・ 学校訪問の充実(関西方面への訪問)、採用試験の充実(大阪会場での開催) ・ 専門看護師の育成支援体制の検討 <p>③勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員満足度調査の実施、ワークライフバランスの推進 ・ 院内保育所の充実(保育時間の延長、夜間保育回数増の検討) 	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 白鳥病院の医師確保(寄附講座の設置) ・ 中央病院における臨床遺伝専門医の確保、育成 <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターンシップの積極的な受入れ ・ 積極的な学校訪問の実施、採用試験の充実(大阪会場での開催) ・ 専門看護師の長期研修派遣 <p>③勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員満足度調査の実施、ワークライフバランスの推進 ・ 院内保育所の充実(保育時間の延長、夜間保育回数増)のために民間委託
3. 災害等への対応力の強化	<p>①大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時備蓄物資等の計画的な整備の開始 ・ 災害時連絡体制の整備・強化 	<p>①大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時備蓄物資等の計画的な整備 ・ 災害時連絡体制の整備・強化
4. 安定的な病院経営の確立	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営会議(管理会計の強化)・経営評価委員会の開催 ・ 職員提案の推進、病院事業管理者との意見交換 ・ 会計処理の統一化・標準化の検討 <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 診療報酬改定後の新たな施設基準届出促進 ・ 医療機器の計画的な整備のため各病院の要望提出時期の前倒し <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 診療材料の共同購入の効果検証の実施 ・ 中央病院の情報システム更新に向けた検討 ・ 中央病院・白鳥病院一括の薬価交渉の検討 <p>④資金収支の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未収金の発生防止対策(カード支払い対応等(外国人旅行者対応含む)) 	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営会議(管理会計の強化)・経営評価委員会の開催 ・ 職員提案の推進、病院事業管理者との意見交換 ・ 会計処理の統一化・標準化の継続 <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 診療報酬改定後の新たな施設基準届出促進 ・ 医療機器の計画的な整備のため各病院の要望提出時期の前倒し <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 診療材料の共同購入の効果検証の実施 ・ 中央病院の情報システム更新に向けた検討 ・ 3病院一括の薬価交渉の一部試行 <p>④資金収支の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未収金の発生防止対策(中央病院で24時間会計開始)

収支計画の達成状況

〔H30計画差〕はH30計画額とH30実績額の差、
 〔H30前年度差〕はH29実績額とH30実績額の差を表す。

病院局

(単位 百万円)

以降、見直し後計画

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	計画差の要因、取組等		
									H30計画差	H30前年度差	
①収益的収支											
収益計	(A)	計画			24,111	24,523	26,425	26,551	26,907	△ 451	
		実績	23,044	24,141	24,848	24,806	25,974			1,168	
医業収益	(A1)	計画			20,346	20,572	22,386	22,906	23,434	△ 684	
		実績	19,752	20,191	20,478	21,020	21,702			682	
入院収益		計画			13,616	13,998	14,587	15,066	15,581	△ 663	中央病院の緩和ケア病棟未開設や白鳥病院の消化器内科医の減等による減
		実績	13,216	13,239	13,309	13,536	13,924			388	
外来収益		計画			5,488	5,522	6,576	6,576	6,576	49	中央病院における高額医薬品(抗がん剤等)の使用に伴う診療単価の上昇による増
		実績	5,483	5,860	5,970	6,300	6,625			325	
その他医業収益		計画			1,242	1,052	1,223	1,264	1,277	△ 70	
		実績	1,053	1,092	1,199	1,184	1,153			△ 31	
一般会計負担金		計画			486	289	483	483	483	△ 40	中央病院の救急運営の収支改善等に伴う繰入額の減
		実績	289	349	468	477	443			△ 34	
その他		計画			756	763	740	781	794	△ 30	
		実績	764	743	731	707	710			3	
医業外収益	(A2)	計画			3,594	3,951	4,039	3,641	3,464	223	
		実績	3,220	3,615	3,691	3,769	4,262			493	
一般会計繰入金		計画			2,035	2,232	2,320	2,297	2,141	130	
		実績	2,127	2,091	2,065	2,086	2,450			364	
負担金		計画			2,033	2,230	2,317	2,294	2,138	126	高額医療機器の保守・修繕費用に対する繰入金の増
		実績	2,124	2,089	2,063	2,083	2,443			360	
補助金		計画			2	2	3	3	3	4	
		実績	3	2	2	3	7			4	
長期前受金戻入		計画			1,036	1,149	1,199	796	776	0	
		実績	562	1,002	1,040	1,094	1,199			105	
その他医業外収益		計画			523	570	520	548	547	93	
		実績	531	522	586	589	613			24	
特別利益		計画			171	0	0	4	9	10	
		実績	72	335	679	17	10			△ 7	

収支計画の達成状況

(「H30計画差」はH30計画額とH30実績額の差、
「H30前年度差」はH29実績額とH30実績額の差を表す。)

病院局

(単位 百万円)

以降、見直し後計画

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差	計画差の要因、取組等
									H30前年度差	
費用計 (B)	計画			25,396	25,772	27,546	27,509	27,269	△ 396	
	実績	25,074	26,035	26,017	26,424	27,150			726	
医業費用 (B1)	計画			24,290	24,673	26,318	26,198	25,867	△ 368	
	実績	23,109	24,078	24,571	25,262	25,950			688	
給与費	計画			11,485	11,942	12,175	12,407	12,458	△ 224	
	実績	10,901	11,269	11,570	11,464	11,951			487	
退職給付費	計画			896	1,263	909	1,140	1,191	△ 38	退職者数の減等による減
	実績	778	1,135	1,104	1,016	871			△ 145	
退職給付費以外	計画			10,589	10,679	11,266	11,267	11,267	△ 186	定数内職員の減等に伴う給料及び法定福利費の減等
	実績	10,123	10,134	10,466	10,448	11,080			632	
材料費	計画			5,665	5,763	6,896	6,827	6,827	△ 45	
	実績	5,649	5,962	6,263	6,632	6,851			219	
薬品費	計画			2,892	2,892	3,664	3,586	3,586	22	
	実績	2,892	3,103	3,140	3,404	3,686			282	
診療材料費	計画			2,717	2,813	3,192	3,185	3,185	△ 60	中央病院における共同購入の取組、白鳥病院における心カテ件数の減少に伴う高額材料の消費減等による減
	実績	2,699	2,816	3,079	3,193	3,132			△ 61	
経費	計画			4,742	4,533	4,747	4,666	4,665	△ 64	中央病院における嘱託職員(後期研修医)の減による報酬の減等
	実績	4,063	4,430	4,357	4,709	4,683			△ 26	
減価償却費	計画			2,187	2,227	2,287	2,081	1,635	△ 14	
	実績	2,178	2,219	2,176	2,256	2,273			17	
その他医業費用	計画			211	208	213	217	282	△ 21	
	実績	318	198	205	201	192			△ 9	
医業外費用 (B2)	計画			947	940	1,066	1,151	1,242	△ 1	
	実績	981	986	1,019	1,049	1,065			16	
特別損失	計画			159	159	162	160	160	△ 27	
	実績	984	971	427	113	135			22	
医業収支 (A1-B1)	計画			△ 3,944	△ 4,101	△ 3,932	△ 3,292	△ 2,433	△ 316	
	実績	△ 3,357	△ 3,887	△ 4,093	△ 4,242	△ 4,248			△ 6	
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画			△ 1,297	△ 1,090	△ 959	△ 802	△ 211	△ 92	
	実績	△ 1,118	△ 1,258	△ 1,421	△ 1,522	△ 1,051			471	
総収支 (X=A-B)	計画			△ 1,285	△ 1,249	△ 1,121	△ 958	△ 362	△ 55	
	実績	△ 2,030	△ 1,894	△ 1,169	△ 1,618	△ 1,176			442	

収支計画の達成状況

〔H30計画差〕はH30計画額とH30実績額の差、
 〔H30前年度差〕はH29実績額とH30実績額の差を表す。）

病院局

(単位 百万円)

以降、見直し後計画

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差	計画差の要因、取組等
									H30前年度差	
(損益勘定留保資金) (Y)	計画			1,268	1,190	1,186	1,384	1,018	113	現金支出を伴わない過年度修正損があったことによる増
	実績	2,045	2,136	1,643	1,358	1,299			△ 59	
②資本的収支										
収入計 (C)	計画			2,271	1,315	1,474	1,192	2,604	△ 31	
	実績	1,041	1,774	2,384	1,301	1,443			142	
企業債	計画			872	424	490	585	1,852	△ 63	建設改良費の減に伴う借入額の減
	実績	695	366	1,081	380	427			47	
長期借入金	計画			79	112	94	103	114	31	企業債との財源調整に伴う増
	実績	53	61	80	133	125			△ 8	
一般会計繰入金	計画			745	779	889	503	637	1	
	実績	270	707	746	780	890			110	
負担金	計画			745	778	880	493	621	0	
	実績	268	707	746	780	880			100	
補助金	計画			0	1	9	10	16	1	
	実績	2	0	0	0	10			10	
その他	計画			575	0	1	1	1	0	
	実績	23	640	477	8	1			△ 7	
支出計 (D)	計画			2,836	2,144	2,394	1,723	3,256	△ 38	
	実績	1,364	2,029	3,159	2,123	2,356			233	
建設改良費	計画			1,339	576	624	730	2,009	△ 37	予算執行に伴う減
	実績	823	606	1,658	554	587			33	
企業債償還金	計画			1,447	1,514	1,711	910	1,160	0	
	実績	471	1,360	1,447	1,515	1,711			196	
その他	計画			50	54	59	83	87	△ 1	
	実績	70	63	54	54	58			4	
収支差し引き (Z=C-D)	計画			△ 565	△ 829	△ 920	△ 531	△ 652	7	
	実績	△ 323	△ 255	△ 775	△ 822	△ 913			△ 91	
③単年度資金収支										
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画			△ 582	△ 888	△ 855	△ 105	4	65	
	実績	△ 308	△ 13	△ 301	△ 1,082	△ 790			292	

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上 D H26実績以上

B 対象年度計画以上 E H26実績未満

C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未満を起に読み替える。

病院局

以降、見直し後計画 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差		評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組み等
											H30前年度差					
1. 良質な医療サービスの提供																
②医療の安全と質の向上																
7	認定看護師数	人	計画			21	23	25	27	29	△ 3	D	C	C	H30 感染管理(中央)1名合格。 R1認知症看護(中央)1名、摂食・嚥下障害看護(丸亀)1名、感染管理(白鳥)1名合格	
			実績	19	21	20	22	22	0							
8	医療安全研修受講率	%	計画			65.0	75.0	85.0	95.0	100.0	△ 4.6	D	E	C	中京大学法務総合教育研究機構 稲葉教授「医療対話を推進するために」	
			実績	46.0	61.8	47.9	43.5	80.4	36.9							
③患者サービスの向上																
11	患者満足調査による満足度(入院)	%	計画			87.0	88.0	89.0	89.5	90.0	△ 2.0	B	B	D	前年度に続き、「入院中の食事」の満足度64%が最も低かった。(前年比4%改善)	
			実績	87.0	86.0	88.0	88.0	87.0	△ 1.0							
12	患者満足調査による満足度(外来)	%	計画			85.5	87.0	88.5	89.5	90.0	2.5	C	B	A	「あなたはこの病院を家族や友人・知人に紹介しますか」の満足度71%が最も低かった。(前年比2%悪化)	
			実績	87.0	84.0	84.0	89.0	91.0	2.0							
2. 医療人材の確保・育成																
①医師の確保・育成																
18	医師充足率	%	計画			92.0	94.0	96.0	98.0	100.0	5.2	B	D	A	全体としては、一定充足してきたが、中央病院の救命救急センターや白鳥病院の消化器内科など、まだまだ不足している診療科がある。	
			実績	87.6	91.9	96.3	92.5	101.2	8.7							
②医療スタッフの確保・育成																
20	新卒看護師の離職率	%	計画			14.0	12.5	11.0	9.5	8.5	△ 2.2	B	E	B	新任看護師が先輩看護師とペアで業務を行う「ペア体制」を取り入れ、新任の不安解消等を図っている。	
			実績	14.1	19.6	13.3	25.6	8.8	△ 16.8							
3. 災害等への対応力の強化																
①大規模災害への対応力の強化																
23	業務継続計画(BCP)策定病院数	箇所	計画			3	3	3	3	3	0	A	A	A	H28年度に策定した計画に基づき、必要な災害用備蓄物資の予算化に取り組んだ。	
			実績	1	1	3	3	3	0							
4. 安定的な病院経営の確立																
①経営力の強化																
27	経営会議・経営評価委員会の開催	回	計画	a.経営会議は12回、b.評価委員会は毎年1回開催							0	A	A	A	計画どおり開催し、経営状況を把握・分析するとともに、経営改善に向け、収支改善に取り組んだ。	
			実績	a.12、b.1	a.10、b.1	a.12、b.1	a.12、b.1	a.12、b.1	a.12、b.1	a.0、b.0						
28	職員提案からの実現件数(累計)	件	計画			20	40	60	80	100	△ 11	B	C	C	H30 提案総数35件、うち実施済み・実施中14件。院内セキュリティの適正化、外来トイレへの緊急用コールの設置等。	
			実績	86	106	20	35	49	14							

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上 D H26実績以上

B 対象年度計画以上 E H26実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を更に読み替える。

病院局

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差		評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組み等
											H30計画差	H30前年度差				
③費用の適正化																
39	人件費比率(退職給付費を除く) [対医業収益比率]	%	計画			52.0	51.9	50.3	49.2	48.1	0.8		B	B	D	定数内職員の不足により給与費が計画を下回ったが、それ以上に医業収益が計画を下回ったことによる
			実績	51.3	50.2	51.1	49.7	51.1			1.4					
40	人件費比率 [対医業収益比率]	%	計画			56.4	58.0	54.4	54.2	53.2	0.7		E	B	D	定数内職員の不足により給与費が計画を下回ったが、それ以上に医業収益が計画を下回ったことによる
			実績	55.2	55.8	56.5	54.5	55.1			0.6					
41	経常収支比率	%	計画			94.9	95.7	96.5	97.1	99.2	△ 0.4		E	E	C	医業収益は計画を下回ったが、医業外収益の伸び、医業費用の縮減により、ほぼ計画どおりの実績となった。
			実績	95.4	95.0	94.4	94.2	96.1			1.9					
42	医業収支比率	%	計画			83.8	83.4	85.1	87.4	90.6	△ 1.5		E	E	C	医業費用は計画を下回ったが、それ以上に医業収益が計画を下回ったことによる
			実績	85.5	83.9	83.3	83.2	83.6			0.4					
43	材料費対医業収益比率	%	計画			27.8	28.0	30.8	29.8	29.1	0.8		E	E	C	材料費はおおむね計画どおりとなったが、医業収益が計画を下回ったことで比率を押し上げた。
			実績	28.6	29.5	30.6	31.6	31.6			0.0					
44	うち 薬品費対医業収益比率	%	計画			14.2	14.1	16.4	15.7	15.3	0.6		A	E	E	中央病院においてがん化学療法に用いる腫瘍用薬の使用量が増加したことによる。
			実績	14.6	15.4	15.3	16.2	17.0			0.8					
45	うち 診療材料費医業収益比率	%	計画			13.4	13.7	14.3	13.9	13.6	0.1		E	E	C	中央病院における共同購入の取組等により、ほぼ計画どおりの実績となった。
			実績	13.7	13.9	15.0	15.2	14.4			△ 0.8					
④資金収支の改善																
46	単年度資金収支	百万円	計画			△ 582	△ 888	△ 855	△ 105	4	65		B	E	B	費用のうち現金支出を伴わない過年度修正損があり、留保資金が計画額を上回ったことによる。
			実績	△ 308	△ 13	△ 301	△ 1,082	△ 790			292					

中期実施計画の主な取組

区分	平成30年度の主な取組	令和元年度の主な取組予定
1. 良質な医療サービスの提供	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 救急車受入患者数の増加 ・ 高額手術件数(50,000点以上)の増加 <p>②医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高額医療機器使用や共同利用の継続 ・ クリニカルパスの作成数・適用率の向上 ・ インシデント報告割合増加の啓発活動 ・ 病院機能評価Ver3.1.1受審(平成30年3月2日付け認定)のフォローアップ ・ 医療安全に関する外部評価委員会の設置 <p>③患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者サービス、職員マナーの向上 ・ 外来待ち時間短縮の取組み <p>④地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院訪問による連携協力体制の維持・強化 ・ 市民公開講座、出前講座等の開催 	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緩和ケア病棟の増床 ・ HCUの充実 ・ 通院治療センターの充実 ・ がんゲノム医療の充実 <p>②医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全に関する外部評価委員会の開催 ・ クリニカルパスの作成数・適用率の向上 ・ 抗菌薬の適正使用の徹底 <p>③患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入退院支援センターの設置 ・ 外来待ち時間短縮の取組み <p>④地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略的医療連携計画の策定、実行 ・ 高度救急医療体制の充実に向けたベッドコントロール体制の整備 ・ 緊急の紹介患者受入体制の充実
2. 医療人材の確保・育成	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 卒後臨床研修医充足のための説明会やプログラムの継続 ・ 学生実習・見学受入れの継続 <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各医療職養成機関からの実習受入れの継続 ・ 看護師養成機関への講師派遣などの協力態勢の継続 <p>③勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師業務負担軽減推進のための医師負担軽減委員会の活動継続 ・ 医療従事者の負担軽減計画の策定及び定期評価 	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャリアアップ支援の充実 ・ 卒後臨床研修医充足のための説明会やプログラムの継続 <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高度専門職員の充実 ・ キャリアアップ支援の充実 <p>③勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 働き方改革を実現するための体制の整備 ・ 院内デイケアの充実 ・ 職員満足度の向上
3. 災害等への対応力の強化	<p>①大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練の定期的実施 ・ DMAT(災害派遣医療チーム)数の維持 <p>②感染症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症専門医による研修会の開催 	<p>①大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練の定期的実施 ・ DMAT(災害派遣医療チーム)数の維持 <p>②感染症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症専門医による研修会の開催
4. 安定的な病院経営の確立	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員提案の募集による職員の経営参加 ・ DPC機能評価係数Ⅱを高めるための講演会開催 ・ 他病院とのベンチマークの実施及び視察 <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな施設基準の取得 <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手術室原価管理システムの導入による材料使用等の適正化 ・ 後発医薬品の採用拡大による薬品費の節減 ・ 診療材料専門スタッフ常駐と全国共同購入による材料費削減 	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各診療科・部署毎の目標・計画の作成及び院長ヒアリングの実施 ・ DPC・QI・医事データ等の様々なデータを分析し、フィードバックするための組織の強化・再編 ・ マネジメントのできる事務職員の採用・育成 ・ 他病院とのベンチマークの実施及び視察 <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな施設基準の取得 ・ 新規入院患者数の増加 <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適正な人員配置 ・ 診療材料専門スタッフ常駐と全国共同購入による材料費削減

収支計画の達成状況

〔H30計画差〕はH30計画額とH30実績額の差、
 〔H30前年度差〕はH29実績額とH30実績額の差を表す。）

中央病院

(単位 百万円)

項目	区分	H26	H27	H28	H29	以降、見直し後計画		R2	H30計画差	計画差の要因、取組等	
						H30	R1		H30前年度差		
①収益的収支											
収益計	(A)	計画			19,601	19,937	21,591	21,670	21,994	37	
		実績	18,546	19,770	20,530	20,411	21,628			1,217	
医業収益	(A1)	計画			16,739	16,926	18,520	19,010	19,494	△ 119	
		実績	16,232	16,754	17,090	17,570	18,401			831	
入院収益		計画			11,352	11,700	12,246	12,693	13,164	△ 375	緩和ケア病棟の未開設、総合入院体制加算などの施設基準の未取得
		実績	10,973	11,129	11,192	11,378	11,871			493	
外来収益		計画			4,298	4,326	5,238	5,238	5,238	311	外来患者の増、注射料の増、検査料の増
		実績	4,358	4,688	4,852	5,164	5,549			385	
その他医業収益		計画			1,089	900	1,036	1,079	1,092	△ 55	
		実績	901	937	1,046	1,028	981			△ 47	
一般会計負担金		計画			419	223	401	401	401	△ 32	救急運営の収支改善等に伴う繰入額の減
		実績	223	281	400	407	369			△ 38	
その他		計画			670	677	635	678	691	△ 23	
		実績	678	656	646	621	612			△ 9	
医業外収益	(A2)	計画			2,691	3,011	3,071	2,660	2,500	151	
		実績	2,245	2,684	2,767	2,840	3,222			382	
一般会計繰入金		計画			1,291	1,487	1,552	1,529	1,374	78	
		実績	1,350	1,309	1,303	1,344	1,630			286	
負担金		計画			1,289	1,485	1,549	1,526	1,371	74	高度医療器械に要する経費等の増に伴う繰入額の増
		実績	1,347	1,307	1,301	1,341	1,623			282	
補助金		計画			2	2	3	3	3	4	
		実績	3	2	2	3	7			4	
長期前受金戻入		計画			932	1,021	1,028	628	623	0	
		実績	434	920	935	971	1,028			57	
その他医業外収益		計画			468	503	491	503	503	73	他会計負担金(繰出基準以外のもの)等の増
		実績	461	455	529	525	564			39	
特別利益		計画			171	0	0	0	0	5	
		実績	69	332	673	1	5			4	

収支計画の達成状況

〔H30計画差〕はH30計画額とH30実績額の差、
〔H30前年度差〕はH29実績額とH30実績額の差を表す。）

中央病院

(単位 百万円)

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	以降、見直し後計画		計画差の要因、取組等
									H30計画差	H30前年度差	
費用計 (B)	計画			20,639	20,903	22,367	22,383	22,144		△ 20	
	実績	20,096	21,279	21,250	21,558	22,347				789	
医業費用 (B1)	計画			19,718	19,988	21,338	21,269	20,952		△ 5	
	実績	18,528	19,498	19,982	20,581	21,333				752	
給与費	計画			9,036	9,401	9,603	9,788	9,829		△ 160	
	実績	8,517	8,811	9,043	8,969	9,443				474	
退職給付費	計画			708	998	727	912	953		△ 30	
	実績	621	905	877	804	697				△ 107	
退職給付費以外	計画			8,328	8,403	8,876	8,876	8,876		△ 130	正規職員が定数に満たしていないため
	実績	7,896	7,906	8,166	8,165	8,746				581	
材料費	計画			4,892	4,949	5,890	5,901	5,901		248	
	実績	4,851	5,165	5,474	5,814	6,138				324	
薬品費	計画			2,496	2,496	3,097	3,091	3,091		171	通院治療センターの患者増加に伴う腫瘍用薬の増加による
	実績	2,496	2,671	2,730	2,958	3,268				310	
診療材料費	計画			2,346	2,401	2,759	2,759	2,759		83	高額手術材料の使用料の増加による
	実績	2,303	2,456	2,706	2,826	2,842				16	
経費	計画			3,755	3,580	3,741	3,661	3,660		△ 68	
	実績	3,111	3,492	3,437	3,726	3,673				△ 53	
減価償却費	計画			1,863	1,873	1,922	1,723	1,301		△ 11	
	実績	1,814	1,862	1,861	1,895	1,911				16	
その他医業費用	計画			172	185	182	196	261		△ 14	
	実績	235	168	167	177	168				△ 9	
医業外費用 (B2)	計画			772	766	878	964	1,042		24	
	実績	792	814	847	877	902				25	
特別損失	計画			149	149	151	150	150		△ 39	
	実績	776	967	421	100	112				12	
医業収支 (A1-B1)	計画			△ 2,979	△ 3,062	△ 2,818	△ 2,259	△ 1,458		△ 114	入院収益の計画差による
	実績	△ 2,296	△ 2,744	△ 2,892	△ 3,011	△ 2,932				79	
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画			△ 1,060	△ 817	△ 625	△ 563	0		13	
	実績	△ 843	△ 874	△ 972	△ 1,048	△ 612				436	
総収支 (X=A-B)	計画			△ 1,038	△ 966	△ 776	△ 713	△ 150		57	
	実績	△ 1,550	△ 1,509	△ 720	△ 1,147	△ 719				428	

収支計画の達成状況

〔H30計画差〕はH30計画額とH30実績額の差、
 〔H30前年度差〕はH29実績額とH30実績額の差を表す。

中央病院

(単位 百万円)

項目	区分	H26	H27	H28	H29	以降、見直し後計画		R2	H30計画差	計画差の要因、取組等
						H30	R1		H30前年度差	
(損益勘定留保資金) (Y)	計画			1,019	950	977	1,185	832	93	
	実績	1,726	1,838	1,398	1,106	1,070			△ 36	
②資本的収支										
収入計 (C)	計画			1,707	986	1,238	891	2,383	△ 26	
	実績	722	1,565	1,829	1,053	1,212			159	
企業債	計画			410	219	428	462	1,800	△ 51	建設改良費の減に伴う借入額の減
	実績	503	233	627	268	377			109	
長期借入金	計画			64	94	75	86	97	24	
	実績	37	47	66	111	99			△ 12	
一般会計繰入金	計画			658	673	735	343	486	1	
	実績	161	645	659	674	736			62	
負担金	計画			658	673	726	333	470	0	
	実績	161	645	659	674	726			52	
補助金	計画			0	0	9	10	16	1	
	実績	0	0	0	0	10			10	
その他	計画			575	0	0	0	0	0	
	実績	21	640	477	0	0			0	
支出計 (D)	計画			2,180	1,706	2,000	1,259	2,880	△ 33	
	実績	935	1,752	2,511	1,770	1,967			197	
建設改良費	計画			858	349	539	585	1,935	△ 33	予算執行に伴う減
	実績	610	456	1,185	413	506			93	
企業債償還金	計画			1,285	1,316	1,417	608	877	0	
	実績	277	1,254	1,285	1,316	1,417			101	
その他	計画			37	41	44	66	68	0	
	実績	48	42	41	41	44			3	
収支差し引き (Z=C-D)	計画			△ 473	△ 720	△ 762	△ 368	△ 497	7	
	実績	△ 213	△ 187	△ 682	△ 717	△ 755			△ 38	
③単年度資金収支										
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画			△ 492	△ 736	△ 561	104	185	157	
	実績	△ 37	142	△ 4	△ 758	△ 404			354	

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上 D H26実績以上

B 対象年度計画以上 E H26実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

中央病院

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差	評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組等
											H30前年度差				
1. 良質な医療サービスの提供															
①医療機能の充実															
1	救急車受入(搬入)患者数	人	計画			3,500	3,550	3,600	3,650	3,700	△ 147	E	E	C	HCU(H30.9~)の開設に伴い、ICU満床などの理由による受入れできなかった件数が減少したため
			実績	3,514	3,569	3,404	3,343	3,453	110						
2	高額手術件数(10,000点以上)	件	計画			5,380	5,440	5,470	5,490	5,640	304	B	A	A	循環器内科、呼吸器外科、整形外科、泌尿器科の手術増
			実績	5,046	5,328	5,580	5,769	5,774	5						
②医療の安全と質の向上															
9	インシデント報告件数	件	計画			3,050	3,070	3,090	3,110	3,110	128	D	D	A	医療安全研修会等を通じて、報告推進の啓発を継続的に実施した。
			実績	2,839	3,038	3,034	2,942	3,218	276						
10	クリニカルパス適用率	%	計画			50.0	52.0	54.0	56.0	58.0	△ 4	B	C	C	引き続き、パスの新規作成及び修正等を行い、適用率の向上を図る。
			実績	49.7	49.8	50.0	50.1	50.3	0.2						
③患者サービスの向上															
13	外来待ち時間の短縮 (予約時間終期~診療開始)	分	計画			14	14	14	14	14	9	A	E	E	外来患者の増加のため
			実績	14	15	9	22	23	1						
④地域医療への貢献															
14	患者紹介率	%	計画			73.0	74.0	76.0	78.0	80.0	△ 4	B	D	D	紹介患者数は、増加したものの、救急者受入患者以外の患者数が増加したため。
			実績	62.8	73.7	74.8	72.9	72.2	△ 1						
15	患者逆紹介率	%	計画			78.0	78.0	78.0	79.0	80.0	3	A	B	A	診療情報提供患者の増加による。
			実績	71.1	80.7	87.6	79.7	80.6	1						
16	紹介(受入)医療機関数	箇所	計画			1,360	1,370	1,380	1,390	1,400	100	B	A	A	病院訪問、セミナー、ホームページ等による地道なPRにより増加。
			実績	1,353	1,402	1,389	1,440	1,480	40						
17	公開講座等開催回数	回	計画			22	22	22	22	22	23	E	A	A	公開講座、診療科毎に実施している他の病院や診療所の医師も参加した勉強会を積極的に開催した。
			実績	22	11	7	28	45	17						
2. 医療人材の確保・育成															
①医師の確保・育成															
19	卒後臨床研修医充足率	%	計画			77.4	93.5	100.0	100.0	100.0	△ 29	E	E	C	29年度から研修医が増加した。(21名⇒22名)
			実績	76.0	75.0	71.0	67.7	71.0	3						
②医療スタッフの確保・育成															
21	実習生受入人数(看護師)	人	計画			500	500	500	500	500	△ 129	A	A	E	個人情報漏えい事故があった学校については、改善対策の実施ができるまでは断ったため。(31年度から改善対策が実行されたため、受入れ再開。)
			実績	501	470	515	514	371	△ 143						

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上 D H26実績以上

B 対象年度計画以上 E H26実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を更に読み替える。

中央病院

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差		評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組等
											H30前年度差					
22	実習生受入人数(その他)	人	計画			70	70	70	70	70	70	9	D	C	A	積極的に実習生の受入れを実施した。
			実績	50	83	64	65	79	14							
3. 災害等への対応力の強化																
①大規模災害への対応力の強化																
24	DMAT数(災害派遣医療チーム数)	チーム	計画			4	4	4	4	4	4	2	A	A	A	大規模災害への対応力の強化のため。2チーム増強
			実績	3	3	4	4	6	2							
25	防災訓練回数(法定分を除く。)	回	計画			5	6	6	6	6	6	1	E	C	A	基幹災害拠点病院として、災害急性期の対応能力を強化するため、防災訓練を実施した。
			実績	5	5	3	5	7	2							
②感染症対策の推進																
26	感染症専門医による研修会開催件数	件	計画			2	2	2	2	2	10	A	A	A	県の感染症拠点施設として、感染症医療の充実を図るため、多くの教育、研修を実施した。	
			実績	1	1	9	12	12	0							
4. 安定的な病院経営の確立																
②収益の確保																
29	稼働病床利用率	%	計画			90.0	90.0	82.2	86.8	90.0	1.2	E	E	B	救急患者、紹介患者の増加のため	
			実績	88.9	87.1	85.2	83.5	83.4	△ 0.1							
30	入院単価	円	計画			68,577	69,684	78,721	75,494	75,794	△ 2,959	B	B	C	高額手術数の増による。	
			実績	67,197	69,270	71,442	73,792	75,762	1,970							
31	外来単価	円	計画			17,723	17,729	21,047	21,047	21,047	427	B	B	A	注射料の増、検査料の増	
			実績	17,198	18,172	19,282	20,588	21,474	886							
32	1日平均入院患者数	人	計画			454	460	426	459	476	3	E	E	B	救急患者、紹介患者の増加のため	
			実績	447	439	429	422	429	7							
33	1日平均外来患者数	人	計画			1,000	1,000	1,020	1,020	1,024	39	A	A	A	再来患者の増加	
			実績	1,039	1,062	1,035	1,028	1,059	31							
34	新入院患者数	人	計画			13,540	13,650	13,281	13,914	14,350	130	C	E	B	救急患者、紹介患者の増加のため	
			実績	13,166	13,075	13,211	13,030	13,411	381							
35	新外来患者数	人	計画			26,840	26,840	26,840	26,840	26,840	2,098	A	A	A	救急患者、紹介患者の増加のため	
			実績	30,825	28,322	27,360	27,355	28,938	1,583							
36	検診センター検診者数	人	計画			8,801	8,837	8,837	8,837	8,801	△ 1,501	E	E	C	特定がん検診者の増加のため	
			実績	9,050	8,061	7,466	7,295	7,336	41							
37	平均在院日数	日	計画			11.9	11.9	11.5	11.4	11.5	△ 0.5	A	A	A	短期入院が比較的多い循環器内科患者が増えている影響など。	
			実績	11.8	11.7	11.2	11.2	11.0	△ 0.2							

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上 D H26実績以上

B 対象年度計画以上 E H26実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

中央病院

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差		評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組等
											H30計画差	H30前年度差				
③費用の適正化																
38	後発医薬品割合(数量ベース)	%	計画			70.0	70.0	70.0	70.0	80.0	17.2		B	B	A	後発薬発売状況を常時チェックし、使用量の多い薬剤を中心に適切な切替を実施したことによる。
			実績	47.7	67.5	73.7	79.3	87.2	7.9							
39	人件費比率(退職給付費を除く) [対医薬収益比率]	%	計画			49.8	49.6	47.9	46.7	45.5	△ 0.4		B	B	B	収益の増加に伴う人件費比率の減による。
			実績	48.6	47.2	47.8	46.5	47.5	1.0							
40	人件費比率 [対医薬収益比率]	%	計画			54.0	55.5	51.9	51.5	50.4	△ 0.6		B	B	B	収益の増加に伴う人件費比率の減による。
			実績	52.5	52.6	52.9	51.0	51.3	0.3							
41	経常収支比率	%	計画			94.8	96.1	97.2	97.5	100.0	0.0		B	E	B	医薬収益、医薬外収益の増加による。
			実績	95.6	95.7	95.3	95.1	97.2	2.1							
42	医薬収支比率	%	計画			84.9	84.7	86.8	89.4	93.0	△ 0.5		B	B	C	医薬収益の増加により、昨年度と比べて改善
			実績	87.6	85.9	85.5	85.4	86.3	0.9							
43	材料費対医薬収益比率	%	計画			29.2	29.2	31.8	31.0	30.3	1.6		E	E	E	外来通院治療センターの患者増加に伴う腫瘍用薬の増加による。
			実績	29.9	30.8	32.0	33.1	33.4	0.3							
44	うち 薬品費対医薬収益比率	%	計画			14.9	14.7	16.7	16.3	15.9	1.1		E	E	E	外来通院治療センターの患者増加に伴う腫瘍用薬の増加による。
			実績	15.4	15.9	16.0	16.8	17.8	1.0							
45	うち 診療材料費対医薬収益比率	%	計画			14.2	14.2	14.9	14.5	14.2	0.5		E	E	C	全国共同購入組織に加入し、専門スタッフの常駐を開始したことによる。
			実績	14.2	14.7	15.8	16.1	15.4	△ 0.7							

中期実施計画の主な取組

丸亀病院

区分	平成30年度の主な取組	令和元年度の主な取組予定
1. 良質な医療サービスの提供	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精神科救急・急性期医療の充実 ・ 専門外来の継続実施(児童・思春期、物忘れ外来をそれぞれ1日/週実施) ・ 訪問診療の実施 ・ 訪問看護、デイケアの充実 <p>②医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全カンファレンス(1回/週)における医療安全の推進に関する対応策の検討 ・ 多職種が連携する栄養サポートの実施(1回/週 ラウンド実施) ・ クリニカルパス、地域連携パスの推進 <p>③患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者満足度調査(1回/年)の実施 ・ 外来待ち時間調査(2回/年)の実施 ・ 病院のホームページの充実 ・ 精神科外来に新患受付優先の内線番号を設定 <p>④地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公開講座(1回/年)の開催 	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精神科救急・急性期医療の充実 ・ 専門外来の継続実施(児童・思春期、物忘れ外来をそれぞれ1日/週実施) ・ 訪問診療の継続・拡大 ・ 訪問看護、デイケアの充実 <p>②医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全カンファレンス(1回/週)における医療安全の推進に関する対応策の検討 ・ 多職種が連携する栄養サポートの実施(1回/週 ラウンド実施) ・ クリニカルパス、地域連携パスの推進 <p>③患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者満足度調査(1回/年)の実施 ・ 外来待ち時間調査(2回/年)の実施 ・ 病院のホームページの充実(情報量を増やすなど) ・ 「こころの相談窓口」の継続 <p>④地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公開講座(2回/年)の開催
2. 医療人材の確保・育成	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関連大学との連携強化など <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修生、実習生の受け入れ <p>③勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークライフバランスの取り組みの更なる推進(看護職のインデックス調査への参加など) 	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関連大学との連携強化など <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修生、実習生の受け入れ <p>③勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークライフバランスの取り組みの更なる推進
3. 災害等への対応力の強化	<p>①大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練(1回/月うち2回/年は院内合同避難訓練)の充実 ・ 宿・日直者対象の大規模災害発生時のシミュレーション訓練(2回/年)の実施 ・ 大規模地震時医療活動訓練におけるDPAT(災害派遣精神医療チーム)の本部訓練への協力 	<p>①大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練(1回/月うち2回/年は院内合同避難訓練)の充実 ・ 宿・日直者対象の大規模災害発生時のシミュレーション訓練(2回/年)の実施 ・ 大規模災害備蓄品整備の実施
4. 安定的な病院経営の確立	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員提案の促進 ・ 運営会議(1回/月)や医局会などにおける経営情報の共有 <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師、事務職員、医事委託業者等と情報共有を図り、診療報酬請求漏れを防止 <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食業務委託に係る契約金額の見直し 	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員提案の促進 ・ 運営会議(1回/月)や医局会などにおける経営情報の共有 ・ 部門代表による収益確保の検討会の開催 <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精神科急性期医師配置加算の算定開始 ・ 精神科地域移行実施加算の令和2年度算定を目指した退院促進 ・ 訪問診療の拡大 <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 薬品費、診療材料費の節減 ・ 照明、空調の電気、灯油使用料の節約

収支計画の達成状況

(「H30計画差」はH30計画額とH30実績額の差、
「H30前年度差」はH29実績額とH30実績額の差を表す。)

丸亀病院

(単位 百万円)

以降、見直し後計画

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差	計画差の要因、取組等	
									H30前年度差		
①収益的収支											
収益計	(A)	計画			1,643	1,654	1,689	1,709	1,706	△ 115	
		実績	1,620	1,595	1,595	1,564	1,574			10	
医業収益	(A1)	計画			1,015	1,017	1,089	1,096	1,103	△ 127	
		実績	989	976	972	936	962			26	
入院収益		計画			658	658	678	687	694	△ 69	入院患者数の実績は前年度を上回っているが、計画人員には及ばなかった。
		実績	642	623	645	592	609			17	
外来収益		計画			329	332	360	360	360	△ 54	薬価改定による投薬料の減少。
		実績	320	325	299	315	306			△ 9	
その他医業収益		計画			28	27	51	49	49	△ 4	
		実績	27	28	28	29	47			18	
一般会計負担金		計画			17	16	22	22	22	△ 2	
		実績	16	16	17	19	20			1	
その他		計画			11	11	29	27	27	△ 2	30年度から、精神科救急医療システム委託料の勘定科目がその 他医業外収益からその他医業収益に変更となった。
		実績	11	12	11	10	27			17	
医業外収益	(A2)	計画			628	637	600	613	603	12	
		実績	630	619	623	623	612			△ 11	
一般会計繰入金		計画			561	562	559	559	559	△ 3	
		実績	572	565	558	554	556			2	
負担金		計画			561	562	559	559	559	△ 3	
		実績	572	565	558	554	556			2	
補助金		計画			0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0			0	
長期前受金戻入		計画			32	36	36	38	28	0	
		実績	20	17	32	35	36			1	
その他医業外収益		計画			35	39	5	16	16	15	30年度から、精神科救急医療システム委託料の勘定科目がその 他医業外収益からその他医業収益に変更となった。
		実績	38	37	33	34	20			△ 14	
特別利益		計画			0	0	0	0	0	0	
		実績	1	0	0	5	0			△ 5	

収支計画の達成状況

(「H30計画差」はH30計画額とH30実績額の差、
「H30前年度差」はH29実績額とH30実績額の差を表す。)

丸亀病院

(単位 百万円)

以降、見直し後計画

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差	計画差の要因、取組等
									H30前年度差	
費用計 (B)	計画			1,820	1,831	1,837	1,863	1,858	△ 101	
	実績	1,865	1,791	1,787	1,763	1,736			△ 27	
医業費用 (B1)	計画			1,775	1,785	1,795	1,816	1,806	△ 96	
	実績	1,757	1,753	1,749	1,726	1,699			△ 27	
給与費	計画			1,034	1,059	1,064	1,083	1,087	△ 21	
	実績	990	1,054	1,048	1,050	1,043			△ 7	
退職給付費	計画			81	114	73	91	95	△ 3	
	実績	68	100	104	90	70			△ 20	
退職給付費以外	計画			953	945	991	992	992	△ 18	昨年と比較して、医師1名増により人件費が増加した。
	実績	922	954	944	960	973			13	
材料費	計画			192	192	218	208	208	△ 40	
	実績	192	197	185	190	178			△ 12	
薬品費	計画			183	183	208	197	197	△ 38	昨年と比較して、薬価改定により価格交渉での値下げ金額が大きかったことによる。
	実績	183	189	178	181	170			△ 11	
診療材料費	計画			6	6	8	9	9	△ 2	
	実績	6	6	5	7	6			△ 1	
経費	計画			437	420	407	422	422	△ 32	委託料の減による。
	実績	427	391	405	378	375			△ 3	
減価償却費	計画			107	110	99	99	85	△ 2	
	実績	82	103	105	105	97			△ 8	
その他医業費用	計画			5	4	7	4	4	△ 1	
	実績	66	8	6	3	6			3	
医業外費用 (B2)	計画			44	45	41	46	51	△ 6	
	実績	46	37	38	36	35			△ 1	
特別損失	計画			1	1	1	1	1	1	
	実績	62	1	0	1	2			1	
医業収支 (A1-B1)	計画			△ 760	△ 768	△ 706	△ 720	△ 703	△ 31	
	実績	△ 768	△ 777	△ 777	△ 790	△ 737			53	
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画			△ 176	△ 176	△ 147	△ 153	△ 151	△ 13	
	実績	△ 184	△ 195	△ 192	△ 203	△ 160			43	
総収支 (X=A-B)	計画			△ 177	△ 177	△ 148	△ 154	△ 152	△ 14	
	実績	△ 245	△ 196	△ 192	△ 199	△ 162			37	

収支計画の達成状況

〔H30計画差〕はH30計画額とH30実績額の差、
 〔H30前年度差〕はH29実績額とH30実績額の差を表す。）

丸亀病院

(単位 百万円)

以降、見直し後計画

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差	計画差の要因、取組等
									H30前年度差	
(損益勘定留保資金) (Y)	計画			77	76	65	63	60	1	
	実績	64	91	76	71	66			△ 5	
②資本的収支										
収入計 (C)	計画			80	97	50	113	47	△ 5	
	実績	169	43	73	85	45			△ 40	
企業債	計画			51	66	17	79	24	△ 4	
	実績	153	33	44	52	13			△ 39	
長期借入金	計画			7	6	6	5	5	△ 1	
	実績	5	3	7	6	5			△ 1	
一般会計繰入金	計画			22	25	26	28	18	0	
	実績	10	7	22	25	26			1	
負担金	計画			22	24	26	28	18	0	
	実績	8	7	21	25	26			1	
補助金	計画			0	1	0	0	0	0	
	実績	2	0	1	0	0			0	
その他	計画			0	0	1	1	0	0	
	実績	1	0	0	2	1			△ 1	
支出計 (D)	計画			104	123	78	143	68	△ 4	
	実績	177	52	97	110	74			△ 36	
建設改良費	計画			61	75	26	88	33	△ 4	
	実績	162	39	54	61	22			△ 39	
企業債償還金	計画			40	45	48	50	29	0	
	実績	12	10	40	46	48			2	
その他	計画			3	3	4	5	6	0	
	実績	3	3	3	3	4			1	
収支差し引き (Z=C-D)	計画			△ 24	△ 26	△ 28	△ 30	△ 21	△ 1	
	実績	△ 8	△ 9	△ 24	△ 25	△ 29			△ 4	
③単年度資金収支										
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画			△ 124	△ 127	△ 111	△ 121	△ 113	△ 14	
	実績	△ 189	△ 114	△ 140	△ 153	△ 125			28	

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上 D H26実績以上
 B 対象年度計画以上 E H26実績未満
 C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未滿を超に読み替える。

丸亀病院

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	以降、見直し後計画 (太枠: 目標指標)		評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組等
											H30計画差	H30前年度差				
1. 良質な医療サービスの提供																
①医療機能の充実																
3	救急患者の受入れ数	人	計画			150	150	156	156	156	△ 32	B	E	C	救急車・警察車両による搬送の伸び悩み。 時間外受診者数の減。	
			実績	149	144	150	108	124	16							
4	デイケア患者数	人	計画			7,500	7,550	7,550	7,600	7,600	△ 398	E	C	C	前年度より増加したものの、登録患者数の伸び悩みによる。入院中から退院後のデイケア参加を呼びかけ、新規登録者の確保に努めている。	
			実績	7,218	7,547	6,027	6,574	7,152	578							
5	訪問看護患者数	人	計画			1,050	1,050	1,100	1,100	1,100	△ 2	C	E	C	精神障害者の地域社会での生活維持のため、積極的に訪問看護を行っている。	
			実績	1,053	1,002	1,030	1,025	1,098	73							
②医療の安全と質の向上																
9	インシデント報告件数	件	計画			400	400	420	440	450	△ 101	C	E	E	骨折事例を含むレベル2・3以上のアクシデントの件数は横ばいであるが、全インシデント報告件数は昨年度と比較し15%減少していた。傾向を分析すると1レベルが117件から76件に大幅に減少したことが影響している。スタッフの報告する意識を啓発する取り組みとして、毎月の報告件数30件(30件×12ヶ月=360件)を目標とし、累計数をスタッフにフィードバックし動機づけを行なっていく。	
			実績	546	360	388	376	319	△ 57							
10	クリニカルパス適用率	%	計画			96.0	97.0	98.0	98.0	98.0	△ 10	E	E	E	身体合併症などで、他病院に転移していた患者が再入院した場合は、分母にカウントするが、パスは使用しないため、数値が低下する。パスの活用は定着しており、今後もパスの活用を推進する。	
			実績	94.5	99.3	89.2	89.0	88.0	△ 1.0							
③患者サービスの向上																
13	外来待ち時間の短縮 (受付時間～診療開始)	分	計画			15	15	15	15	15	△ 1.4	A	D	A	医師により診察時間に差があるが、調査中は待ち時間を意識した行動でわずかの短縮に繋がった。専門外来(児童・思春期)は患者数が増加し相談内容が複雑化し、延長した。今後も連携強化し待ち時間短縮やスムーズな診療に努める。	
			実績	19.2	15.1	12.8	15.5	13.6	△ 1.9							
④地域医療への貢献																
14	患者紹介率	%	計画			13.7	13.9	14.0	14.0	14.0	3.8	A	A	A	初診紹介患者の減少と、紹介状持参者の微増による。	
			実績	13.3	15.6	15.1	16.9	17.8	0.9							
15	患者逆紹介率	%	計画			22.3	22.3	22.3	22.3	22.3	3.3	A	E	A	診療情報提供料 I の算定件数の増	
			実績	21.2	26.3	23.7	18.9	25.6	6.7							
16	紹介(受入)医療機関数	箇所	計画			60	63	65	68	70	5	B	B	A		
			実績	69	68	61	67	70	3							
17	公開講座等開催回数	回	計画			1	1	1	2	2	0	B	B	B	平成30年11月14日に「アルコール健康法の真実～お酒と上手につきあうために～」をテーマに院長が講演を行った。	
			実績	1	1	1	1	1	0							

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上

D H26実績以上

B 対象年度計画以上

E H26実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未滿を更に読み替える。

丸亀病院

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	以降、見直し後計画 (太枠:目標指標)		評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組等
											H30計画差	H30前年度差				
2. 医療人材の確保・育成																
②医療スタッフの確保・育成																
21	実習生受入人数(看護師)	人	計画			290	290	290	290	290	△ 13	A	A	E	計画通り、看護学校等から学生の実習を受け入れた。 引き続き学生実習に協力していく。	
			実績	284	290	296	305	277	△ 28							
22	実習生受入人数(その他)	人	計画			13	15	15	15	15	0	A	D	A	30年度は栄養士など3職種の実習を受け入れた。 引き続き学生実習に協力していく。	
			実績	8	15	19	11	15	4							
3. 災害等への対応力の強化																
①大規模災害への対応力の強化																
25	防災訓練回数(法定分を除く。)	回	計画			11	11	11	11	11	0	A	A	A	計画通り、基本的に毎月1回訓練を実施した。31年度も同様に様々な状況設定で訓練を実施する。	
			実績	11	11	11	11	11	0							
4. 安定的な病院経営の確立																
②収益の確保																
29	稼働病床利用率	%	計画			74.4	74.4	75.0	75.6	75.6	△ 7.5	C	E	E	入院患者数が減少し、対前年マイナス、計画値に達しなかった。	
			実績	72.9	70.0	71.7	67.8	67.5	△ 0.3							
30	入院単価	円	計画			15,550	15,549	15,870	15,900	16,120	△ 39	B	D	C	概ね計画値ではあるが、急性期治療病棟入院料算定患者の増(1,307人)により、前年を上回っている。	
			実績	15,467	15,564	15,796	15,536	15,831	295							
31	外来単価	円	計画			9,950	9,993	10,315	10,315	10,315	△ 663	B	B	E	薬価改定による投薬料の減による。	
			実績	9,856	10,312	10,006	10,113	9,652	△ 461							
32	1日平均入院患者数	人	計画			116	116	117	118	118	△ 12	C	E	C	入院患者数が減少し、対前年マイナス、計画値に達しなかった。	
			実績	114	109	112	104	105	1							
33	1日平均外来患者数	人	計画			136	136	143	143	144	△ 13	E	C	C	デイ・ケア利用者の増により前年より増加したが、計画値には達しなかった。	
			実績	133	130	123	128	130	2							
34	新入院患者数	人	計画			186	192	192	192	192	△ 23	D	C	C	前年と同数、引き続き急性期患者を中心に積極的に入院患者を受け入れる。	
			実績	164	172	167	167	169	2							
35	新外来患者数	人	計画			618	624	624	624	624	△ 48	E	E	C	引き続き電話による初診予約を積極的に受け入れ、新規患者の確保に努める。	
			実績	843	611	537	511	576	65							
37	平均在院日数	日	計画			228.6	221.5	222.4	222.1	221.5	3.8	D	C	C	入院患者数は少ないが、新入院患者も計画より大幅に少なかったため、計画値より長くなった。	
			実績	253.2	227.2	243.0	229.5	226.2	△ 3.3							
③費用の適正化																
38	後発医薬品割合(数量ベース)	%	計画			33.0	32.0	32.0	34.0	35.0	3.8	A	A	A	引き続き後発品の採用に努める。	
			実績	31.5	36.2	35.6	36.1	35.8	△ 0.3							

中期指標の達成状況

(評価基準)

- A R2計画以上
- B 対象年度計画以上
- C 前年度実績以上
- D H26実績以上
- E H26実績未満
- ※減少期待指標は、以上を以下、未滿を超に読み替える。

丸亀病院

以降、見直し後計画 (太枠: 目標指標)

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差	評価	評価	評価	計画差の要因、取組等
											H30前年度差	H28	H29	H30	
39	人件費比率(退職給付費を除く) [対医療収益比率]	%	計画			93.9	92.9	91.0	90.5	89.8	10.2	C	E	C	医療収益が計画値を満たさなかったことによる。
			実績	93.2	97.7	97.1	102.6	101.2			△ 1.4				
40	人件費比率 [対医療収益比率]	%	計画			101.9	104.1	97.7	98.8	98.5	10.8	C	E	C	医療収益が計画値を満たさなかったことによる。
			実績	100.1	108.0	107.8	112.2	108.5			△ 3.7				
41	経常収支比率	%	計画			90.3	90.4	92.0	91.8	91.9	△ 1.2	C	E	C	医療収益が計画値を満たさなかったことによる。
			実績	89.8	89.1	89.3	88.5	90.8			2.3				
42	医療収支比率	%	計画			57.2	57.0	60.7	60.4	61.1	△ 4.1	E	E	C	医療収益が計画値を満たさなかったことによる。
			実績	56.3	55.7	55.6	54.2	56.6			2.4				
43	材料費対医療収益比率	%	計画			18.9	18.9	19.0	18.9	18.9	△ 0.5	C	E	A	医療収益の下がり幅に比べて、材料費の下がり幅の割合が大きい。
			実績	19.4	20.2	19.0	20.3	18.5			△ 1.8				
44	うち 薬品費対医療収益比率	%	計画			18.0	18.0	18.0	17.9	17.9	△ 0.3	C	E	A	医療収益の下がり幅に比べて、薬品費の下がり幅の割合が大きい。
			実績	18.5	19.4	18.3	19.3	17.7			△ 1.6				
45	うち 診療材料費医療収益比率	%	計画			0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	△ 0.2	A	A	A	医療収益の下がり幅に比べて、診療材料費の下がり幅の割合が大きい。
			実績	0.6	0.6	0.5	0.7	0.6			△ 0.1				

区分	平成30年度の主な取組	令和元年度の主な取組予定
1. 良質な医療サービスの提供	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師の宿日直体制の維持、訪問診療、訪問看護の継続実施 ・ 心臓カテーテル治療や化学療法、各種専門外来など、地域で完結できる質の高い急性期医療の提供 ・ 地域包括ケア病床の積極的な運用 ・ 泌尿器科の機器整備による手術需要への対応 <p>②医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全対策の推進、院内感染防止対策の推進 <p>③患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ、フェイスブックによる広報、患者満足度調査(1回/年)の実施 <p>④地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ K-MIXによる地域全体の診療の質の向上 ・ 五名地区でのへき地医療の継続 ・ 市民公開講座等の開催 	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師の宿日直体制の維持、訪問診療、訪問看護の継続実施 ・ 心臓カテーテル治療や化学療法、各種専門外来など、地域で完結できる質の高い急性期医療の提供 ・ 地域包括ケア病床の積極的な運用 <p>②医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全対策の推進、院内感染防止対策の推進 <p>③患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ、フェイスブックによる広報、患者満足度調査(1回/年)の実施 <p>④地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ K-MIXによる地域全体の診療の質の向上 ・ 五名地区でのへき地医療の継続 ・ 市民公開講座等の開催
2. 医療人材の確保・育成	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院局との連携による医師確保のための積極的活動 ・ 大学との連携を強化し、継続的な医師の派遣を要請 <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体験学習、ふれあい看護体験、シャドーイング体験会の実施 ・ ハローワークやホームページによる求人、人材紹介会社の活用など <p>③勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師事務作業補助者や看護補助者の適正な配置による医師や看護師の負担軽減 	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院局との連携による医師確保のための積極的活動(寄附講座の設置) ・ 大学との連携を強化し、継続的な医師の派遣を要請 <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体験学習、ふれあい看護体験、シャドーイング体験会の実施 ・ ハローワークやホームページによる求人、人材紹介会社の活用など <p>③勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師事務作業補助者や看護補助者の適正な配置による医師や看護師の負担軽減
3. 災害等への対応力の強化	<p>①大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務継続計画(BCP)の院内周知及びそれに基づく発動機始動訓練の実施 <p>②感染症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HIV対応マニュアルの検討 ・ さぬき市民病院、太田病院と感染対策合同カンファレンスを実施 	<p>①大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務継続計画(BCP)の院内周知及びそれに基づく発動機始動訓練の実施 <p>②感染症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HIV対応マニュアルの作成 ・ さぬき市民病院、太田病院と感染対策合同カンファレンスを実施 ・ 新型インフルエンザ等対策シミュレーションの実施
4. 安定的な病院経営の確立	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営委員会(1回/月)における経営情報の共有 <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括ケア病床の積極的な運用による病床稼働率の向上 ・ 人間ドックオプション検査の積極的な広報 ・ 新たな施設基準取得(医療安全対策加算2、褥瘡ハイリスク患者ケア加算) ・ 泌尿器科の機器整備による手術需要への対応(再掲) <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後発医薬品の採用拡大による薬品費の節減 	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営委員会(1回/月)における経営情報の共有 <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括ケア病床の積極的な運用による病床稼働率の向上 ・ 人間ドックオプション検査の積極的な広報 ・ 新たな施設基準取得(地域包括ケア入院医療管理料1、入院支援加算2) ・ 医事体制強化による地域連携の推進 <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後発医薬品の採用拡大による薬品費の節減

収支計画の達成状況

(「H30計画差」はH30計画額とH30実績額の差、
「H30前年度差」はH29実績額とH30実績額の差を表す。)

白鳥病院

(単位 百万円)

以降、見直し後計画

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	計画差の要因、取組等	
									H30計画差	H30前年度差
①収益の収支										
収益計	(A)			2,867	2,932	3,145	3,172	3,207	△ 373	
	実績	2,878	2,776	2,723	2,831	2,772			△ 59	
医業収益	(A1)			2,592	2,629	2,777	2,800	2,837	△ 438	
	実績	2,531	2,461	2,416	2,514	2,339			△ 175	
入院収益	計画			1,606	1,640	1,663	1,686	1,723	△ 218	消化器内科医が3名から1名へ減少したことで、患者数が大幅に減少した。
	実績	1,601	1,487	1,472	1,566	1,445			△ 121	
外来収益	計画			861	864	978	978	978	△ 209	消化器内科医が3名から1名へ減少したことで、患者数が大幅に減少した。
	実績	805	847	819	821	769			△ 52	
その他医業収益	計画			125	125	136	136	136	△ 11	
	実績	125	127	125	127	125			△ 2	
一般会計負担金	計画			50	50	60	60	60	△ 5	
	実績	50	52	51	51	55			4	
その他	計画			75	75	76	76	76	△ 6	
	実績	75	75	74	76	70			△ 6	
医業外収益	(A2)			275	303	368	368	361	60	
	実績	345	312	301	306	428			122	
一般会計繰入金	計画			183	183	209	209	208	53	
	実績	205	217	204	188	262			74	
負担金	計画			183	183	209	209	208	53	パート医増・麻酔医派遣増による医師確保対策に係る繰入金の増、医療器械の維持費用に係る繰入金の増等
	実績	205	217	204	188	262			74	
補助金	計画			0	0	0	0	0	0	
	実績	0	0	0	0	0			0	
長期前受金戻入	計画			72	92	135	130	125	0	
	実績	108	65	73	88	135			47	
その他医業外収益	計画			20	28	24	29	28	6	
	実績	32	30	24	30	30			0	
特別利益	計画			0	0	0	4	9	5	
	実績	2	3	6	11	5			△ 6	

収支計画の達成状況

(「H30計画差」はH30計画額とH30実績額の差、
「H30前年度差」はH29実績額とH30実績額の差を表す。)

白鳥病院

(単位 百万円)

以降、見直し後計画

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差	計画差の要因、取組等
									H30前年度差	
費用計 (B)	計画			2,937	3,038	3,342	3,263	3,267	△ 275	
	実績	3,069	2,965	2,980	3,102	3,067			△ 35	
医業費用 (B1)	計画			2,797	2,900	3,185	3,113	3,109	△ 267	
	実績	2,824	2,827	2,840	2,955	2,918			△ 37	
給与費	計画			1,415	1,482	1,508	1,536	1,542	△ 44	
	実績	1,394	1,404	1,479	1,445	1,464			19	
退職給付費	計画			107	151	109	137	143	△ 5	
	実績	89	130	123	122	104			△ 18	
退職給付費以外	計画			1,308	1,331	1,399	1,399	1,399	△ 39	医師減に伴う給料の減
	実績	1,305	1,274	1,356	1,323	1,360			37	
材料費	計画			581	622	788	718	718	△ 253	
	実績	606	600	604	628	535			△ 93	
薬品費	計画			213	213	359	298	298	△ 112	高額な腫瘍用薬の使用量が減少したため。
	実績	213	243	232	265	247			△ 18	
診療材料費	計画			365	406	425	417	417	△ 141	心カテ件数等の減少により、高額な診療材料の使用量が減少したため。
	実績	390	354	368	360	284			△ 76	
経費	計画			550	533	599	583	583	37	パート医増・麻酔医派遣増による報酬の増
	実績	525	547	515	605	636			31	
減価償却費	計画			217	244	266	259	249	△ 1	
	実績	282	254	210	256	265			9	
その他医業費用	計画			34	19	24	17	17	△ 6	
	実績	17	22	32	21	18			△ 3	
医業外費用 (B2)	計画			131	129	147	141	149	△ 19	
	実績	143	135	134	136	128			△ 8	
特別損失	計画			9	9	10	9	9	11	
	実績	102	3	6	11	21			10	
医業収支 (A1-B1)	計画			△ 205	△ 271	△ 408	△ 313	△ 272	△ 171	
	実績	△ 293	△ 366	△ 424	△ 441	△ 579			△ 138	
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画			△ 61	△ 97	△ 187	△ 86	△ 60	△ 92	
	実績	△ 91	△ 189	△ 257	△ 271	△ 279			△ 8	
総収支 (X=A-B)	計画			△ 70	△ 106	△ 197	△ 91	△ 60	△ 98	
	実績	△ 191	△ 189	△ 257	△ 271	△ 295			△ 24	

収支計画の達成状況

〔H30計画差〕はH30計画額とH30実績額の差、
 〔H30前年度差〕はH29実績額とH30実績額の差を表す。）

白鳥病院

(単位 百万円)

以降、見直し後計画

項目	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差	計画差の要因、取組等
									H30前年度差	
(損益勘定留保資金) (Y)	計画			172	164	144	136	126	19	
	実績	211	207	169	181	163			△ 18	
②資本的収支										
収入計 (C)	計画			484	232	186	188	174	0	
	実績	150	166	482	160	186			26	
企業債	計画			411	139	45	44	28	△ 8	
	実績	39	100	410	60	37			△ 23	
長期借入金	計画			8	12	13	12	12	8	
	実績	11	11	7	16	21			5	
一般会計繰入金	計画			65	81	128	132	133	0	
	実績	99	55	65	81	128			47	
負担金	計画			65	81	128	132	133	0	
	実績	99	55	65	81	128			47	
補助金	計画			0	0	0	0	0	0	
	実績	0	0	0	0	0			0	
その他	計画			0	0	0	0	0	0	
	実績	1	0	0	3	0			△ 3	
支出計 (D)	計画			552	315	316	321	308	△ 1	
	実績	252	225	551	243	315			72	
建設改良費	計画			420	152	59	57	41	0	
	実績	51	111	419	80	59			△ 21	
企業債償還金	計画			122	153	246	252	254	0	
	実績	182	96	122	153	246			93	
その他	計画			10	10	11	12	13	△ 1	
	実績	19	18	10	10	10			0	
収支差し引き (Z=C-D)	計画			△ 68	△ 83	△ 130	△ 133	△ 134	1	
	実績	△ 102	△ 59	△ 69	△ 83	△ 129			△ 46	
③単年度資金収支										
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画			34	△ 25	△ 183	△ 88	△ 68	△ 78	
	実績	△ 82	△ 41	△ 157	△ 173	△ 261			△ 88	

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上 D H26実績以上

B 対象年度計画以上 E H26実績未満

C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未滿を起に読み替える。

白鳥病院

以降、見直し後計画 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差		評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組等
											H30前年度差					
1. 良質な医療サービスの提供																
①医療機能の充実																
1	救急車受入(搬入)患者数	人	計画			935	940	945	945	950	△ 244	E	E	E		内科医の減少に伴い、内科医を毎日当直医師として配置できなくなったことなどから、受入患者数が減少した。当院への搬送は可能な限り受けている。
			実績	914	940	834	795	701	△ 94							
2	高額手術件数(6,000点以上)	件	計画			980	1,010	1,040	1,070	1,100	△ 202	E	E	E		消化器内科医が3名から1名へ減少したことで消化器内科手術が減少(195→111)、また消化器外科手術も減少した。整形外科もベテラン医師異動により手術数減少。
			実績	1,037	993	966	921	838	△ 83							
5	訪問看護患者数	人	計画			600	600	600	600	600	△ 153	A	E	C		継続的に利用している患者が入院・死亡する例が多かった。また、地ケアの運用に伴い、退院前調整・退院後訪問指導等の訪問に注力した。
			実績	441	567	610	296	447	151							
6	訪問診療患者数	人	計画			265	266	267	268	270	△ 16	A	A	E		継続的に利用している患者が入院・死亡する例が多かった。
			実績	271	254	365	275	251	△ 24							
②医療の安全と質の向上																
9	インシデント報告件数	件	計画			440	460	490	520	550	△ 102	E	C	C		医療安全推進委員会における周知等により、前年度より件数が増加した。
			実績	468	377	318	353	388	35							
10	クリニカルパス適用率	%	計画			46	46	46	46	46	△ 5.0	D	E	C		消化器内科医の減少により、大腸EMR等のパスを適用する症状の患者数が減少した。
			実績	41	46	41.2	40.5	41.0	0.5							
③患者サービスの向上																
13	外来待ち時間の短縮 (予約時間始期～診療開始)	分	計画	-		48.0	46.0	44.0	42.0	40.0	△ 11.9	A	A	A		患者サービス委員会で待ち時間対策について検討し、各種取組を行った。
			実績		50.0	38.0	37.6	32.1	△ 5.5							
④地域医療への貢献																
14	患者紹介率	%	計画			22.0	22.3	22.6	22.8	23.0	5.1	C	A	A		分子部分の紹介患者数自体は減少しているが、分母部分の初診患者数の減少の方が大きいため紹介率が上昇した。
			実績	22.4	21.6	21.8	25.6	27.7	2.1							
15	患者逆紹介率	%	計画			14.0	14.8	15.6	16.4	17.3	6.0	B	E	A		分子部分の逆紹介患者数が増加し、分母部分の初診患者数が減少したため逆紹介率が上昇した。
			実績	14.3	13.5	15.2	14.1	21.6	7.5							
16	紹介(受入)医療機関数	箇所	計画			225	230	235	240	245	9	A	E	B		1度だけの紹介医療機関数が増加した。
			実績	232	218	260	226	244	18							
17	公開講座等開催回数	回	計画			16	16	16	16	16	△ 6	C	D	E		東かがわ市、大川地区医師会と共同開催により、生活習慣病や身近な病気について解説する市民公開講座などを実施している。
			実績	13	14	15	14	10	△ 4							

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上 D H26実績以上

B 対象年度計画以上 E H26実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

白鳥病院

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差		評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組等
											H30計画差	H30前年度差				
2. 医療人材の確保・育成																
②医療スタッフの確保・育成																
21	実習生受入人数(看護師)	人	計画			43	43	44	45	46	9	A	A	A	H29年度から新たに藤井学園寒川高等学校看護科の実習を受け入れたため、計画目標値を大きく上回っている。	
			実績	46	43	46	54	53	△ 1							
22	実習生受入人数(その他)	人	計画			14	14	14	14	14	△ 8	A	E	E	地域包括ケア病床の開設に伴う負担増のため、実習受け入れ人数を減らしたため。	
			実績	11	14	14	10	6	△ 4							
3. 災害等への対応力の強化																
①大規模災害への対応力の強化																
25	防災訓練回数(法定分を除く。)	回	計画			3	4	4	4	4	△ 2	D	C	C	看護部各所属において、災害シミュレーション等を行ったほか、東讃保健福祉事務所主催の大規模災害時避難運営訓練に参加した。	
			実績	1	3	2	2	2	0							
4. 安定的な病院経営の確立																
②収益の確保																
29	稼働病床利用率	%	計画			62.5	65.0	70.3	71.0	72.3	△ 3.6	E	B	D	地域包括ケア病床の増床等の取組を行ったものの、内科医師の減少により昨年度より低下した。	
			実績	66.1	61.4	61.2	69.0	66.7	△ 2.3							
30	入院単価	円	計画			44,453	44,502	43,183	43,250	43,500	△ 3,607	A	E	E	平均在院日数の増(H29:18.0日→H30:19.5日) 手術件数の減(H29:1,567件→H30:1,389件)	
			実績	44,254	44,089	43,921	41,456	39,576	△ 1,880							
31	外来単価	円	計画			7,873	7,873	8,548	8,548	8,548	△ 155	B	B	C	医師減による内科患者数の減 外科注射料収入(ケモ)の増	
			実績	7,346	8,039	7,934	8,027	8,393	366							
32	1日平均入院患者数	人	計画			99	101	106	107	109	△ 6	E	B	D	医師減による内科患者数の減(H29→H30 延▲2,591人) 地ケアによる整形患者数の増(H29→H30 延+988人)	
			実績	99	92	92	103	100	△ 3							
33	1日平均外来患者数	人	計画			450	450	469	469	471	△ 93	E	E	E	医師減及びそれに伴う診療体制の変更による内科患者数の減、整形ベテラン医師の異動による減	
			実績	449	434	425	419	376	△ 43							
34	新入院患者数	人	計画			2,168	2,200	2,143	2,264	2,300	△ 269	E	E	E	医師減による内科新患者数の減 (H29:1,094人 → H30:898人)	
			実績	2,244	2,178	2,151	2,105	1,874	△ 231							
35	新外来患者数	人	計画			11,460	11,570	11,680	11,790	11,900	△ 3,513	E	E	E	医師減及びそれに伴う診療体制の変更による内科新患者数の減(H29:2,987人 → H30:1,950人)	
			実績	11,678	11,488	11,048	10,504	8,167	△ 2,337							
37	平均在院日数	日	計画			15.4	15.3	18.0	18.0	18.0	1.5	A	A	E	地域包括ケア病床の患者や、その待ち患者等の在院日数の長い患者が増えた。	
			実績	16.0	15.5	15.5	18.0	19.5	1.5							

中期指標の達成状況

(評価基準)

A R2計画以上 D H26実績以上

B 対象年度計画以上 E H26実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

白鳥病院

以降、見直し後計画 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	H30計画差		評価 H28	評価 H29	評価 H30	計画差の要因、取組等
											H30計画差	H30前年度差				
③費用の適正化																
38	後発医薬品割合(数量ベース)	%	計画			68.0	70.0	73.0	77.0	80.0	5.6		B	B	B	R2目標値に向け、可能な範囲で後発医薬品を使用するようにしている。
			実績	63.6	68.9	74.0	77.9	78.6			0.7					
39	人件費比率(退職給付費を除く) [対医薬収益比率]	%	計画			50.5	50.6	50.4	50.0	49.3	7.7		E	C	E	人件費は計画値より低くなったものの、医師の減少等により医薬収益が計画値を満たさなかったため。
			実績	51.6	51.8	56.1	52.6	58.1			5.5					
40	人件費比率 [対医薬収益比率]	%	計画			54.6	56.4	54.3	54.9	54.4	8.3		E	C	E	人件費は計画値より低くなったものの、医師の減少等により医薬収益が計画値を満たさなかったため。
			実績	55.1	57.0	61.2	57.5	62.6			5.1					
41	経常収支比率	%	計画			97.9	96.8	94.4	97.3	98.1	△ 3.6		E	E	E	経常費用は計画値を下回ったものの、経常収益がそれ以上に計画値を下回ったため。
			実績	96.9	93.6	91.4	91.2	90.8			△ 0.4					
42	医薬収支比率	%	計画			92.7	90.7	87.2	89.9	91.2	△ 7.1		E	C	E	医薬費用は計画値を下回ったものの、医薬収益がそれ以上に計画値を下回ったため。
			実績	89.6	87.1	85.1	85.1	80.1			△ 5.0					
43	材料費対医薬収益比率	%	計画			22.4	23.7	28.4	25.6	25.3	△ 5.5		A	A	A	医薬収益は計画値を満たさなかったものの、材料費がそれ以上に計画値を下回ったため。
			実績	23.9	24.4	25.0	25.0	22.9			△ 2.1					
44	うち 薬品費対医薬収益比率	%	計画			8.2	8.1	12.9	10.6	10.5	△ 2.3		A	A	B	医薬収益は計画値を満たさなかったものの、高額な腫瘍用薬の使用量の減少により薬品費が計画値を大きく下回ったため。
			実績	8.4	9.9	9.6	10.5	10.6			0.1					
45	うち 診療材料費対医薬収益比率	%	計画			15.4	15.4	15.3	14.9	14.7	△ 3.1		B	A	A	医薬収益は計画値を満たさなかったものの、心カテ等の高額な診療材料を使用する手術が減少し、診療材料費が計画値を大きく下回ったため。
			実績	15.4	14.4	15.2	14.3	12.2			△ 2.1					

第3次県立病院中期実施計画

平成28年3月

(改定 平成30年3月30日)

香川県病院局

改定履歴

版	主な改定内容
初版 平成 28 年 3 月	—
改定 平成 30 年 3 月 30 日	<p>平成 28 年度決算を受け、策定時と大きく状況が変化していることが判明したため、平成 30 年度以降の財政収支計画数値を見直し、今後の事業運営に反映できるよう改定する。</p> <p>見直し対象期間 平成 30 年度から平成 32 年度まで 見直し概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高度急性期医療への特化等により増大する薬品費や診療材料費と見合いの収益を算入した。 2 人員不足により遅れている病床の稼働について、増員及び収益を反映した。 3 平成 28 年度決算、平成 29 年度補正予算及び平成 30 年度当初予算を踏まえ、将来への影響額を反映した。 4 中期指標「④安定的な病院経営の確立」のうち、財政収支計画の見直しの影響がある項目について数値を見直した。

目 次

I	策定趣旨等	1
II	計画期間	1
III	事業計画	2
1	病院局計	2
	（1）中期財政収支計画	2
	（2）中期指標	3
2	中央病院	4
	（1）中期財政収支計画	4
	（2）中期指標	5
3	丸亀病院	7
	（1）中期財政収支計画	7
	（2）中期指標	8
4	白鳥病院	9
	（1）中期財政収支計画	9
	（2）中期指標	10

I 策定趣旨等

県立病院の経営は、国において検討が進められている医療制度改革の影響や、平成26年3月に新築・移転した中央病院に係る減価償却や企業債償還の影響などにより、今後、厳しい状況が続くことが見込まれています。このため、県立病院の経営が常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進し、安定した経営の下で良質な医療を継続して提供できるよう、「第3次県立病院中期経営目標」（以下、「第3次中期経営目標」という。）を策定しました。

そこで、第3次中期経営目標の目標期間中の財政収支計画や、第3次中期経営目標における様々な取組みにより達成を目指すべき目標の指標を「第3次県立病院中期実施計画」（以下、「第3次中期実施計画」という。）として定めることとしました。

この第3次中期実施計画は、各年度決算の収支実績や目標指標の進捗状況等を踏まえ、適宜見直しを行うこととしています。

なお、第3次中期実施計画は、病院事業管理者と各病院長との合意計画の性格を有するとともに、「第3次中期経営目標」とあわせて、平成27年3月に国が策定した新たな公立病院改革ガイドライン（平成27年3月31日付け総財準第59号総務省自治財政局長通知）における「新公立病院改革プラン」とします。

II 計画期間

平成28年度から32年度までの5年間とします。

Ⅲ 事業計画

1 病院局計

(1) 中期財政収支計画

① 収益的収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
病院事業収益計(A)	23,044	24,141	24,111	24,523	26,425	26,551	26,907
計(A1)	19,752	20,191	20,346	20,572	22,386	22,906	23,434
医業収益							
入院収益	13,216	13,239	13,616	13,998	14,587	15,066	15,581
外来収益	5,483	5,860	5,488	5,522	6,576	6,576	6,576
その他医業収益	1,053	1,092	1,242	1,052	1,223	1,264	1,277
一般会計負担金	289	349	486	289	483	483	483
その他	764	743	756	763	740	781	794
計(A2)	3,220	3,615	3,594	3,951	4,039	3,641	3,464
医業外収益							
一般会計繰入金	2,127	2,091	2,035	2,232	2,320	2,297	2,141
負担金	2,124	2,089	2,033	2,230	2,317	2,294	2,138
補助金	3	2	2	2	3	3	3
長期前受金戻入	562	1,002	1,036	1,149	1,199	796	776
その他医業外収益	531	522	523	570	520	548	547
特別利益	72	335	171	0	0	4	9
病院事業費用計(B)	25,074	26,035	25,396	25,772	27,546	27,509	27,269
計(B1)	23,109	24,078	24,290	24,673	26,318	26,198	25,867
医業費用							
給与費	10,901	11,269	11,485	11,942	12,175	12,407	12,458
退職給付費	778	1,135	896	1,263	909	1,140	1,191
退職給付費以外	10,123	10,134	10,589	10,679	11,266	11,267	11,267
材料費	5,649	5,962	5,665	5,763	6,896	6,827	6,827
薬品費	2,892	3,103	2,892	2,892	3,664	3,586	3,586
診療材料費	2,699	2,816	2,717	2,813	3,192	3,185	3,185
経費	4,063	4,430	4,742	4,533	4,747	4,666	4,665
減価償却費	2,178	2,219	2,187	2,227	2,287	2,081	1,635
その他医業費用	318	198	211	208	213	217	282
医業外費用 計(B2)	981	986	947	940	1,066	1,151	1,242
特別損失	984	971	159	159	162	160	160
医業収支 (X1=A1-B1)	△ 3,357	△ 3,887	△ 3,944	△ 4,101	△ 3,932	△ 3,292	△ 2,433
経常収支 (X2=X1+A2-B2)	△ 1,118	△ 1,258	△ 1,297	△ 1,090	△ 959	△ 802	△ 211
総収支 (X=A-B)	△ 2,030	△ 1,894	△ 1,285	△ 1,249	△ 1,121	△ 958	△ 362

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
損益勘定留保資金(Y)	2,045	2,136	1,268	1,190	1,186	1,384	1,018

* 現金の支出を必要としない費用の合計額から現金の収入とならない長期前受金戻入額を差し引いた額(引当金を除く。)

② 資本的収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
資本的収入 計(C)	1,041	1,774	2,271	1,315	1,474	1,192	2,604
企業債	695	366	872	424	490	585	1,852
長期借入金	53	61	79	112	94	103	114
一般会計繰入金	270	707	745	779	889	503	637
負担金	268	707	745	778	880	493	621
補助金	2	0	0	1	9	10	16
その他	23	640	575	0	1	1	1
資本的支出 計(D)	1,364	2,029	2,836	2,144	2,394	1,723	3,256
建設改良費	823	606	1,339	576	624	730	2,009
企業債償還金	471	1,360	1,447	1,514	1,711	910	1,160
その他	70	63	50	54	59	83	87
収支差し引き(Z=C-D)	△ 323	△ 255	△ 565	△ 829	△ 920	△ 531	△ 652

③ 単年度資金収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
単年度資金収支(X+Y+Z)	△ 308	△ 13	△ 582	△ 888	△ 855	△ 105	4

(2) 中期指標

項目			H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
① 良質な医療サービスの提供									
医療の安全と質の向上	認定看護師数	(人)	19	21	21	23	25	27	29
	医療安全研修受講率	(%)	46.0	61.8	65.0	75.0	85.0	95.0	100.0
患者サービスの向上	患者満足度調査による満足度	(%)	入院 87.0 外来 87.0	入院 86.0 外来 84.0	入院 87.0 外来 85.5	入院 88.0 外来 87.0	入院 89.0 外来 88.5	入院 89.5 外来 89.5	入院 90.0 外来 90.0
② 医療人材の確保・育成									
医師の確保・育成	医師充足率	(%)	87.6	91.9	92.0	94.0	96.0	98.0	100.0
医療スタッフの確保・育成	新卒看護師の離職率	(%)	14.1	19.6	14.0	12.5	11.0	9.5	8.5
勤務環境等の改善・充実	新卒看護師の離職率(再掲)	(%)	14.1	19.6	14.0	12.5	11.0	9.5	8.5
③ 災害等への対応力の強化									
大規模災害への対応力の強化	業務継続計画(BCP)策定病院数	(箇所)	1	1	3	3	3	3	3
④ 安定的な病院経営の確立									
経営力の強化	経営会議・経営評価委員会の開催		経営会議は12回、 評価委員会は1回開催	経営会議は10回、 評価委員会は1回開催	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
	職員提案からの実現件数(累計)	(件)	86 [※H24~27の累計]	106	20	40	60	80	100
費用の適正化	人件費比率[対医業収益比率] (退職給付費を除く)	(%)	51.3	50.2	52.0	51.9	50.3	49.2	48.1
	人件費比率 [対医業収益比率]	(%)	55.2	55.8	56.4	58.0	54.4	54.2	53.2
	経常収支比率	(%)	95.4	95.0	94.9	95.7	96.5	97.1	99.2
	医業収支比率	(%)	85.5	83.9	83.8	83.4	85.1	87.4	90.6
	材料費対医業収益比率	(%)	28.6	29.5	27.8	28.0	30.8	29.8	29.1
	うち薬品費対医業収益比率	(%)	14.6	15.4	14.2	14.1	16.4	15.7	15.3
	うち診療材料費対医業収益比率	(%)	13.7	13.9	13.4	13.7	14.3	13.9	13.6
資金収支の改善	単年度資金収支 (百万円)		△ 308	△ 13	△ 582	△ 888	△ 855	△ 105	4 (黒字化)

注 経常収支比率について

「新公立病院改革ガイドライン」(平成27年3月31日付け総務省自治財政局長通知)で求められる、新改革プラン対象期間中の経常収支比率を100%以上とする数値目標の設定については、(1)一つの経営体が複数の病院を一体的に運営している場合には複数の病院を合わせて目標設定することや、(2)平成26年度から適用された新会計基準による過去分の退職給付引当金を除いて達成することが認められている。

このため、香川県立病院局においては、(1)病院局全体での目標設定とし、(2)新会計基準による過去分の退職給付引当金(平成26年度から15年、毎年425百万円)を控除することにより、新公立病院改革ガイドラインに適合する(H32計画の経常収支比率100.8%)ものとする。

2 中央病院

(1) 中期財政収支計画

① 収益的収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
病院事業収益計(A)	18,546	19,770	19,601	19,937	21,591	21,670	21,994
計(A1)	16,232	16,754	16,739	16,926	18,520	19,010	19,494
医業収益							
入院収益	10,973	11,129	11,352	11,700	12,246	12,693	13,164
外来収益	4,358	4,688	4,298	4,326	5,238	5,238	5,238
その他医業収益	901	937	1,089	900	1,036	1,079	1,092
一般会計負担金	223	281	419	223	401	401	401
その他	678	656	670	677	635	678	691
計(A2)	2,245	2,684	2,691	3,011	3,071	2,660	2,500
医業外収益							
一般会計繰入金	1,350	1,309	1,291	1,487	1,552	1,529	1,374
負担金	1,347	1,307	1,289	1,485	1,549	1,526	1,371
補助金	3	2	2	2	3	3	3
長期前受金戻入	434	920	932	1,021	1,028	628	623
その他医業外収益	461	455	468	503	491	503	503
特別利益	69	332	171	0	0	0	0
病院事業費用計(B)	20,096	21,279	20,639	20,903	22,367	22,383	22,144
計(B1)	18,528	19,498	19,718	19,988	21,338	21,269	20,952
給与費	8,517	8,811	9,036	9,401	9,603	9,788	9,829
退職給付費	621	905	708	998	727	912	953
退職給付費以外	7,896	7,906	8,328	8,403	8,876	8,876	8,876
材料費	4,851	5,165	4,892	4,949	5,890	5,901	5,901
薬品費	2,496	2,671	2,496	2,496	3,097	3,091	3,091
診療材料費	2,303	2,456	2,346	2,401	2,759	2,759	2,759
経費	3,111	3,492	3,755	3,580	3,741	3,661	3,660
減価償却費	1,814	1,862	1,863	1,873	1,922	1,723	1,301
その他医業費用	235	168	172	185	182	196	261
医業外費用 計(B2)	792	814	772	766	878	964	1,042
特別損失	776	967	149	149	151	150	150
医業収支(X1=A1-B1)	△ 2,296	△ 2,744	△ 2,979	△ 3,062	△ 2,818	△ 2,259	△ 1,458
経常収支(X2=X1+A2-B2)	△ 843	△ 874	△ 1,060	△ 817	△ 625	△ 563	0
総収支(X=A-B)	△ 1,550	△ 1,509	△ 1,038	△ 966	△ 776	△ 713	△ 150

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
損益勘定留保資金(Y)	1,726	1,838	1,019	950	977	1,185	832

* 現金の支出を必要としない費用の合計額から現金の収入とならない長期前受金戻入額を差し引いた額(引当金を除く。)

② 資本的収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
資本的収入 計(C)	722	1,565	1,707	986	1,238	891	2,383
企業債	503	233	410	219	428	462	1,800
長期借入金	37	47	64	94	75	86	97
一般会計繰入金	161	645	658	673	735	343	486
負担金	161	645	658	673	726	333	470
補助金	0	0	0	0	9	10	16
その他	21	640	575	0	0	0	0
資本的支出 計(D)	935	1,752	2,180	1,706	2,000	1,259	2,880
建設改良費	610	456	858	349	539	585	1,935
企業債償還金	277	1,254	1,285	1,316	1,417	608	877
その他	48	42	37	41	44	66	68
収支差し引き(Z=C-D)	△ 213	△ 187	△ 473	△ 720	△ 762	△ 368	△ 497

③ 単年度資金収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
単年度資金収支(X+Y+Z)	△ 37	142	△ 492	△ 736	△ 561	104	185

(2) 中期指標

項目			H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
① 良質な医療サービスの提供									
医療機能の充実	救急車受入(搬入)患者数	(人)	3,514	3,569	3,500	3,550	3,600	3,650	3,700
	高額手術件数(10,000点以上)	(件)	5,046	5,328	5,380	5,440	5,470	5,490	5,640
医療の安全と質の向上	インシデント報告件数	(件)	2,839	3,038	3,050	3,070	3,090	3,110	3,110
	クリニカルパス適用率	(%)	49.7	49.8	50.0	52.0	54.0	56.0	58.0
患者サービスの向上	外来待ち時間 (予約時間終期～診療開始)	(分)	14	15	14	14	14	14	14
地域医療への貢献	患者紹介率	(%)	62.8	73.7	73.0	74.0	76.0	78.0	80.0
	患者逆紹介率	(%)	71.1	80.7	78.0	78.0	78.0	79.0	80.0
	紹介(受入)医療機関数	(箇所)	1,353	1,402	1,360	1,370	1,380	1,390	1,400
	公開講座等開催回数	(回)	22	11	22	22	22	22	22
② 医療人材の確保・育成									
医師の確保・育成	卒後臨床研修医充足率	(%)	76.0	75.0	77.4	93.5	100.0	100.0	100.0
医療スタッフの確保・育成	実習生受入人数(看護師)	(人)	501	470	500	500	500	500	500
	実習生受入人数(その他)	(人)	50	83	70	70	70	70	70
③ 災害等への対応力の強化									
大規模災害への対応力の強化	DMAT数(災害派遣医療チーム数)	(チーム)	3	3	4	4	4	4	4
	防災訓練回数(法定分を除く。)	(回)	5	5	5	6	6	6	6
感染症対策の推進	感染症専門医による研修会開催件数	(件)	1	1	2	2	2	2	2
④ 安定的な病院経営の確立									
収益の確保	稼働病床利用率	(%)	88.9	87.1	90.0	90.0	82.2	86.8	90.0
	患者紹介率(再掲)	(%)	62.8	73.7	73.0	74.0	76.0	78.0	80.0
	患者逆紹介率(再掲)	(%)	71.1	80.7	78.0	78.0	78.0	79.0	80.0
	入院単価	(円)	67,197	69,270	68,577	69,684	78,721	75,494	75,794
	外来単価	(円)	17,198	18,172	17,723	17,729	21,047	21,047	21,047
	1日平均入院患者数	(人)	447	439	454	460	426	459	476
	1日平均外来患者数	(人)	1,039	1,062	1,000	1,000	1,020	1,020	1,024
	新入院患者数	(人)	13,166	13,075	13,540	13,650	13,281	13,914	14,350
	新外来患者数	(人)	30,825	28,322	26,840	26,840	26,840	26,840	26,840
	救急車受入(搬入)患者数(再掲)	(人)	3,514	3,569	3,500	3,550	3,600	3,650	3,700
検診センター検診者数	(人)	9,050	8,061	8,801	8,837	8,837	8,837	8,801	

項目			H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
収益の確保	平均在院日数	(日)	11.8	11.7	11.9	11.9	11.5	11.4	11.5
	後発医薬品割合 (数量ベース)	(%)	47.7	67.5	70.0	70.0	70.0	70.0	80.0
費用の適正化	人件費比率[対医 業収益比率] (退職給付費を除く)	(%)	48.6	47.2	49.8	49.6	47.9	46.7	45.5
	人件費比率 [対医業収益比率]	(%)	52.5	52.6	54.0	55.5	51.9	51.5	50.4
	経常収支比率	(%)	95.6	95.7	94.8	96.1	97.2	97.5	100.0
	医業収支比率	(%)	87.6	85.9	84.9	84.7	86.8	89.4	93.0
	材料費対 医業収益比率	(%)	29.9	30.8	29.2	29.2	31.8	31.0	30.3
	うち薬品費対 医業収益比率	(%)	15.4	15.9	14.9	14.7	16.7	16.3	15.9
	うち診療材料費 対医業収益比率	(%)	14.2	14.7	14.2	14.2	14.9	14.5	14.2

3 丸亀病院

(1) 中期財政収支計画

① 収益的収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
病院事業収益計(A)	1,620	1,595	1,643	1,654	1,689	1,709	1,706
計(A1)	989	976	1,015	1,017	1,089	1,096	1,103
医業収益							
入院収益	642	623	658	658	678	687	694
外来収益	320	325	329	332	360	360	360
その他医業収益	27	28	28	27	51	49	49
一般会計負担金	16	16	17	16	22	22	22
その他	11	12	11	11	29	27	27
計(A2)	630	619	628	637	600	613	603
医業外収益							
一般会計繰入金	572	565	561	562	559	559	559
負担金	572	565	561	562	559	559	559
補助金	0	0	0	0	0	0	0
長期前受金戻入	20	17	32	36	36	38	28
その他医業外収益	38	37	35	39	5	16	16
特別利益	1	0	0	0	0	0	0
病院事業費用計(B)	1,865	1,791	1,820	1,831	1,837	1,863	1,858
計(B1)	1,757	1,753	1,775	1,785	1,795	1,816	1,806
医業費用							
給与費	990	1,054	1,034	1,059	1,064	1,083	1,087
退職給付費	68	100	81	114	73	91	95
退職給付費以外	922	954	953	945	991	992	992
材料費	192	197	192	192	218	208	208
薬品費	183	189	183	183	208	197	197
診療材料費	6	6	6	6	8	9	9
経費	427	391	437	420	407	422	422
減価償却費	82	103	107	110	99	99	85
その他医業費用	66	8	5	4	7	4	4
医業外費用 計(B2)	46	37	44	45	41	46	51
特別損失	62	1	1	1	1	1	1
医業収支(X1=A1-B1)	△ 768	△ 777	△ 760	△ 768	△ 706	△ 720	△ 703
経常収支(X2=X1+A2-B2)	△ 184	△ 195	△ 176	△ 176	△ 147	△ 153	△ 151
総収支(X=A-B)	△ 245	△ 196	△ 177	△ 177	△ 148	△ 154	△ 152

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
損益勘定留保資金(Y)	64	91	77	76	65	63	60

* 現金の支出を必要としない費用の合計額から現金の収入とならない長期前受金戻入額を差し引いた額(引当金を除く。)

② 資本的収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
資本的収入 計(C)	169	43	80	97	50	113	47
企業債	153	33	51	66	17	79	24
長期借入金	5	3	7	6	6	5	5
一般会計繰入金	10	7	22	25	26	28	18
負担金	8	7	22	24	26	28	18
補助金	2	0	0	1	0	0	0
その他	1	0	0	0	1	1	0
資本的支出 計(D)	177	52	104	123	78	143	68
建設改良費	162	39	61	75	26	88	33
企業債償還金	12	10	40	45	48	50	29
その他	3	3	3	3	4	5	6
収支差し引き(Z=C-D)	△ 8	△ 9	△ 24	△ 26	△ 28	△ 30	△ 21

③ 単年度資金収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
単年度資金収支(X+Y+Z)	△ 189	△ 114	△ 124	△ 127	△ 111	△ 121	△ 113

(2) 中期指標

項目		H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画	
① 良質な医療サービスの提供									
医療機能の充実	救急患者の受入れ数	(人)	149	144	150	150	156	156	156
	デイケア患者数	(人)	7,218	7,547	7,500	7,550	7,550	7,600	7,600
	訪問看護患者数	(人)	1,053	1,002	1,050	1,050	1,100	1,100	1,100
医療の安全と質の向上	インシデント報告件数	(件)	546	360	400	400	420	440	450
	クリニカルパス適用率	(%)	94.5	99.3	96.0	97.0	98.0	98.0	98.0
患者サービスの向上	外来待ち時間 (受付時間～診療開始)	(分)	19.2	15.1	15	15	15	15	15
地域医療への貢献	患者紹介率	(%)	13.3	15.6	13.7	13.9	14.0	14.0	14.0
	患者逆紹介率	(%)	21.2	26.3	22.3	22.3	22.3	22.3	22.3
	紹介(受入)医療機関数	(箇所)	69	68	60	63	65	68	70
	公開講座等開催回数	(回)	1	1	1	1	1	2	2
② 医療人材の確保・育成									
医療スタッフの確保・育成	実習生受入人数 (看護師)	(人)	284	290	290	290	290	290	290
	実習生受入人数 (その他)	(人)	8	15	13	15	15	15	15
③ 災害等への対応力の強化									
大規模災害への対応力の強化	防災訓練回数 (法定分を除く。)	(回)	11	11	11	11	11	11	11
④ 安定的な病院経営の確立									
収益の確保	稼働病床利用率	(%)	72.9	70.0	74.4	74.4	75.0	75.6	75.6
	患者紹介率 (再掲)	(%)	13.3	15.6	13.7	13.9	14.0	14.0	14.0
	患者逆紹介率 (再掲)	(%)	21.2	26.3	22.3	22.3	22.3	22.3	22.3
	入院単価	(円)	15,467	15,564	15,550	15,549	15,870	15,900	16,120
	外来単価	(円)	9,856	10,312	9,950	9,993	10,315	10,315	10,315
	1日平均入院患者数	(人)	114	109	116	116	117	118	118
	1日平均外来患者数	(人)	133	130	136	136	143	143	144
	新入院患者数	(人)	164	172	186	192	192	192	192
	新外来患者数	(人)	843	611	618	624	624	624	624
	救急患者の受入れ数 (再掲)	(人)	149	144	150	150	156	156	156
	平均在院日数	(日)	253.2	227.2	228.6	221.5	222.4	222.1	221.5
費用の適正化	後発医薬品割合 (数量ベース)	(%)	31.5	36.2	33.0	32.0	32.0	34.0	35.0
	人件費比率[対医療収益比率] (退職給付費を除く)	(%)	93.2	97.7	93.9	92.9	91.0	90.5	89.8
	人件費比率 [対医療収益比率]	(%)	100.1	108.0	101.9	104.1	97.7	98.8	98.5
	経常収支比率	(%)	89.8	89.1	90.3	90.4	92.0	91.8	91.9
	医療収支比率	(%)	56.3	55.7	57.2	57.0	60.7	60.4	61.1
	材料費対医療収益比率	(%)	19.4	20.2	18.9	18.9	19.0	18.9	18.9
	うち薬品費対医療収益比率	(%)	18.5	19.4	18.0	18.0	18.0	17.9	17.9
	うち診療材料費対医療収益比率	(%)	0.6	0.6	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8

4 白鳥病院

(1) 中期財政収支計画

① 収益的収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
病院事業収益計(A)	2,878	2,776	2,867	2,932	3,145	3,172	3,207
計(A1)	2,531	2,461	2,592	2,629	2,777	2,800	2,837
医業収益							
入院収益	1,601	1,487	1,606	1,640	1,663	1,686	1,723
外来収益	805	847	861	864	978	978	978
その他医業収益	125	127	125	125	136	136	136
一般会計負担金	50	52	50	50	60	60	60
その他	75	75	75	75	76	76	76
計(A2)	345	312	275	303	368	368	361
医業外収益							
一般会計繰入金	205	217	183	183	209	209	208
負担金	205	217	183	183	209	209	208
補助金	0	0	0	0	0	0	0
長期前受金戻入	108	65	72	92	135	130	125
その他医業外収益	32	30	20	28	24	29	28
特別利益	2	3	0	0	0	4	9
病院事業費用計(B)	3,069	2,965	2,937	3,038	3,342	3,263	3,267
計(B1)	2,824	2,827	2,797	2,900	3,185	3,113	3,109
医業費用							
給与費	1,394	1,404	1,415	1,482	1,508	1,536	1,542
退職給付費	89	130	107	151	109	137	143
退職給付費以外	1,305	1,274	1,308	1,331	1,399	1,399	1,399
材料費	606	600	581	622	788	718	718
薬品費	213	243	213	213	359	298	298
診療材料費	390	354	365	406	425	417	417
経費	525	547	550	533	599	583	583
減価償却費	282	254	217	244	266	259	249
その他医業費用	17	22	34	19	24	17	17
医業外費用 計(B2)	143	135	131	129	147	141	149
特別損失	102	3	9	9	10	9	9
医業収支 (X1=A1-B1)	△ 293	△ 366	△ 205	△ 271	△ 408	△ 313	△ 272
経常収支 (X2=X1+A2-B2)	△ 91	△ 189	△ 61	△ 97	△ 187	△ 86	△ 60
総収支 (X=A-B)	△ 191	△ 189	△ 70	△ 106	△ 197	△ 91	△ 60

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
損益勘定留保資金(Y)	211	207	172	164	144	136	126

* 現金の支出を必要としない費用の合計額から現金の収入とならない長期前受金戻入額を差し引いた額(引当金を除く。)

② 資本的収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
資本的収入 計(C)	150	166	484	232	186	188	174
企業債	39	100	411	139	45	44	28
長期借入金	11	11	8	12	13	12	12
一般会計繰入金	99	55	65	81	128	132	133
負担金	99	55	65	81	128	132	133
補助金	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	1
資本的支出 計(D)	252	225	552	315	316	321	308
建設改良費	51	111	420	152	59	57	41
企業債償還金	182	96	122	153	246	252	254
その他	19	18	10	10	11	12	13
収支差し引き(Z=C-D)	△ 102	△ 59	△ 68	△ 83	△ 130	△ 133	△ 134

③ 単年度資金収支

(単位：百万円)

項目	H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
単年度資金収支(X+Y+Z)	△ 82	△ 41	34	△ 25	△ 183	△ 88	△ 68

(2) 中期指標

項目			H26実績	H27実績	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画
① 良質な医療サービスの提供									
医療機能の充実	救急車受入(搬入)患者数	(人)	914	940	935	940	945	945	950
	高額手術件数(6,000点以上)	(件)	1,037	993	980	1,010	1,040	1,070	1,100
	訪問看護患者数	(人)	441	567	600	600	600	600	600
	訪問診療患者数	(人)	271	254	265	266	267	268	270
医療の安全と質の向上	インシデント報告件数	(件)	468	377	440	460	490	520	550
	クリニカルパス適用率	(%)	41	46	46	46	46	46	46
患者サービスの向上	外来待ち時間 (予約開始期～診療開始)	(分)	-	50	48	46	44	42	40
地域医療への貢献	患者紹介率	(%)	22.4	21.6	22.0	22.3	22.6	22.8	23.0
	患者逆紹介率	(%)	14.3	13.5	14.0	14.8	15.6	16.4	17.3
	紹介(受入)医療機関数	(箇所)	232	218	225	230	235	240	245
	公開講座等開催回数	(回)	13	14	16	16	16	16	16
② 医療人材の確保・育成									
医療スタッフの確保・育成	実習生受入人数(看護師)	(人)	46	43	43	43	44	45	46
	実習生受入人数(その他)	(人)	11	14	14	14	14	14	14
③ 災害等への対応力の強化									
大規模災害への対応力の強化	防災訓練回数(法定分を除く。)	(回)	1	3	3	4	4	4	4
④ 安定的な病院経営の確立									
収益の確保	稼働病床利用率	(%)	66.1	61.4	62.5	65.0	70.3	71.0	72.3
	患者紹介率(再掲)	(%)	22.4	21.6	22.0	22.3	22.6	22.8	23.0
	患者逆紹介率(再掲)	(%)	14.3	13.5	14.0	14.8	15.6	16.4	17.3
	入院単価	(円)	44,254	44,089	44,453	44,502	43,183	43,250	43,500
	外来単価	(円)	7,346	8,039	7,873	7,873	8,548	8,548	8,548
	1日平均入院患者数	(人)	99	92	99	101	106	107	109
	1日平均外来患者数	(人)	449	434	450	450	469	469	471
	新入院患者数	(人)	2,244	2,178	2,168	2,200	2,143	2,264	2,300
	新外来患者数	(人)	11,678	11,488	11,460	11,570	11,680	11,790	11,900
	救急車受入(搬入)患者数(再掲)	(人)	914	940	935	940	945	945	950
	平均在院日数	(日)	16.0	15.5	15.4	15.3	18.0	18.0	18.0
費用の適正化	後発医薬品割合(数量ベース)	(%)	63.6	68.9	68.0	70.0	73.0	77.0	80.0
	人件費比率[対医療収益比率] (退職給付費を除く)	(%)	51.6	51.8	50.5	50.6	50.4	50.0	49.3
	人件費比率[対医療収益比率]	(%)	55.1	57.0	54.6	56.4	54.3	54.9	54.4
	経常収支比率	(%)	96.9	93.6	97.9	96.8	94.4	97.3	98.1
	医療収支比率	(%)	89.6	87.1	92.7	90.7	87.2	89.9	91.2
	材料費対医療収益比率	(%)	23.9	24.4	22.4	23.7	28.4	25.6	25.3
	うち薬品費対医療収益比率	(%)	8.4	9.9	8.2	8.1	12.9	10.6	10.5
うち診療材料費対医療収益比率	(%)	15.4	14.4	15.4	15.4	15.3	14.9	14.7	